京城日報

本紙定價 一箇月 金六十錢 郵税共
廣告料 ...
發行兼編輯人 奥田 ...
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通二丁目 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番 振替口座京城三〇〇番

言語學より見たる朝鮮(一)

文學博士 藤岡勝二氏談

朝鮮の言語は未だ確定的に説明する事は出來ぬ、總て言語と云ふものは如何なる者も耳に聴いた後でなくては批判する事は出來ぬ、專門學者の取扱ふものこは稍相違するが國と國との關係又は國民語、部族語等に對する斷定的批判は中々困難なものである各個人間でも國民間でも各種族間に於ても、形の上から差別を立つる事が甚だ多い、日本人が始めて和蘭人を目して碧眼紅毛の人又は毛唐人と云つた等は其形を以て差別するのである、黒色人を黒奴と云ふが如き、西洋人が吾人を有色人と謂ふが如きも又然りである、西洋人も決して無色人種ではないけれども、是等は形相の上の差別觀である、又風俗即ち服裝や頭髪で差別する場合がある、支那人が夷狄の眼を以てするを恍として居る等もさうで、之には輕蔑の意もある、併し外形は稍々變化するが國語は中々變化し難い、此故に言語と云ふものは前述の理由以上に更に差別を生ずる源泉を作る場合がある、國語の相違は實に大なる區別を生ずるものであつて、血族的の區別とは別問題であるが、言語の相違は血統の相違と同じかの如くに思はれるのである、故に自國語を尊重するの強烈なるアングロサキソン人が己が語を誇りとする如き、又英國の通貨は世界何れに於ても高價を保つと誇る如きが夫で、此場合には劣勢の國民を輕蔑する意も含んで居る、劣等國に於ても自國語尊重は當然の事で、自國語でなくば意思を發表する事が出來ぬ、如何に外國語に達した人も情の昂奮した時は自國語を發するものである、又意味の深さや微妙なる事を云ひ表はし得るのは自國語でなければならぬ、グードモーニングと云ふ事を『今日は』と譯するのは決して適當なる譯語ではない、意味は大いに相違して居るが已むを得ず夫に近い言葉を當篏めたものである。斯の如く更に自國の歴史の念を發するは當然である、又る事を思ふなれば、自國語尊重を考へ、祖先の精神の籠つて居る國民と國民の混合せる場合でも一方に統一する事は困難で、此場合威力を用ひて言語の統一を行はんとしても成功するものではない、スラブ民族は獨逸人をニコメーチと云ふニユヤイの形容詞で啞の意で言語の通は無い意味である、スラブ人の他國人を輕蔑した語である、印度語のブレーチヤは支那の譯で蠻民車と書いて居るが、支那人は音を取ると同時に意をも取る事が多いので其のブレーチヤは敬語ではない卑賤の意を含んで居る、外國人を呼ぶ語は皆斯の如きものである、全く言語の不通なる者を卑しむからである、英語のバルバルスは希臘のバルバルロースが源であるが外國人の意味でサンスクリットのバルバラと合する者で、言語の不通の事である、臘希人は支那人と似て居て自國を非常なる文明國と思つて居る、アリヤン人はアリヤン人にあらざる者をバルバラーと云ふ、全く輕蔑の意である、人格的に於ても異なる者と思つて居る、又未開人をバルバスと云ふ、孟子が南蠻鴃舌の人と云ふ如き南方人は蛤の種族と思つて居る(東京支局)

屑屋の籠

外交界人物の寂寥

喫打 也

日本には凡百方面に於て人物に乏しい。が、特に外交界に於て之を感ずる。珍田捨巳氏は、其の人格に於て、經歴に於て、技能に於て、先づ群小外交家中出色の人物であるが、今は此の人さへも老病を以て將に隱退せんとしつゝある。若し今にして速かに外交官任用の法を改め、廣く人才を諸方面より探るの道に出でざれば、日本外交の前途は誠に心細いことになる。個の殘酷が今猶は外交の事に關與し、累を國家に及ぼすのも、外大使の神經衰弱症に罹りて齋部督を望む聲頻々たるも、竟皆外交官の任用法其の宜しきを得ずして、狹小なる範圍に其の人を求むるからである。日本も早く英米のやうに廣く外交官の適材を天下に求むべしである(五月十四日夜稿)

スミス氏の博士號

在京城の米國人中に、エフ、ヘロン、スミスといふ日本人に親しい宣教師が居られる。余も懇意な間柄ではあるが、其のドクトル(博士)たることは、未だ聞いたことがない。然るに日本の新聞には、近頃屡々スミス博士として掲載せられる。最初『朝日』の一京城通信員が、氏に博士號を授與せられたのであらしい。世には『新聞任命』といふ言葉もある、[…]はまた一寸珍らしい。[…]トルであらうが、なか〳〵[…]スミス其の人の價値に變りはない、況して朝鮮には除りに感心しない醫學のドクトルや、神學のドクトルが居られるから、此んな些細な事は如何でも可いが、一寸氣付いたから一言する。

朝鮮銀行發行の紙幣

朝鮮より内地に渡る度毎に、いつも面倒に思ふのは、朝鮮銀行の紙幣を日本銀行の紙幣と換へて行かねばならぬことである。忙しいのに態々朝鮮銀行に出かけて行き、金額は勿論、姓名を書いたり住所を書いたりして、やツと引換へてもらひ、其の日本銀行紙幣にて釜山棧橋に於ける連絡船の船賃を拂へば、其の剩錢には復も朝鮮銀行の紙幣を渡される、其れが内地にては通用せぬ。旅費の携帶多からぬ人々は重ねて之を引換へねばならぬ何と面倒なことではないか。勿論棧橋にても引換へては呉れる。然し時間に餘裕の無いこともある、連絡船内にても引換へて呉れる、然し五圓以上である。世には五圓以下の金にも困る者が少くない、内地に入りての後の不自由が思ひ遣られる。是亦當事者の一考を煩はしたい。余の考へにては下の關、大阪、東京などの停車場内又は其の附近に一定の金額以下は何時にても無料引換をするやうな所を設けて置いてもらひたいのである。

眞の窮民

世には多くの財産を有し、己が慾望の滿足せらるゝ以上、自ら勞働して其の身を困しむるの必要なしと考ふるものあり。是れ取りも直さず、己を消費者の地位に置きて、他人を勞働せしめ其の結果を以て己の身を肥さんことを期待するものなり。一言にして蔽へば、自ら社會の窮民を以て甘んずるものなり。眞の窮民は、必ずしも慈育院に入り、又は市の救助を受くるを要せず、巨額の財寶を有し、多數の僕婢に取卷かれて大厦高樓の中に住むことを得べし。窮民とは貧しき者の謂なり。何人か其の衣食を始め、一切の物を皆他人の力に仰ぎ、而も己は他人に對して何物をも與へざる人々よりも貧しき者あらんや。眞の窮民は、働き得べき能力を有して働かざる人々なり。彼等は世に與ふるよりも多くを世より受けつゝあり。故に人生の總勘定に於て、彼等は常に債務者たるなり。

茲に余の謂ふ所の勞働とは、其の勞作の器具が、鈍なると、鋭なると、或は槌なると鍬なると、或は針なると筆なるとを問はざるなり。

神仙爐

火事伊勢物語

劍花坊

今から二百年前に出來た雜錄の本の中に火事伊勢物語といふのが有つた、

火消男皮羽織著て江戸の火事かすもの馬に乘るよしゝてかけて出でたり其時にいとなんきなる大風吹から吹きけり此男けしてみにけるをさまゝす吹風に與しなく燒ければ心地きこいにけり燒出されのしたりける帶のはしをすり切つて人なはぎてやる其人へしなぬばかりにからき目をなんしたりける

むさし野の燒さわぎにはずりごものぬすみ亂れて限りしられず

こなん押つけてはいたりけるついて歸るべき事さもやおもひけん

道はたすしのふ大すりあるゆへにはかれそめにし我はだか

昔男を火消男、しのぶ文字ずりをしのふ大すりなどと洒落はあるが、今の目ではちよつとわかりにくい、ヤハリ時代の民俗は百年、二百年でよほどちがつてゐる。

妻となりて

布施生譯

(九十三)

雅子の方では又初め一寸ばつ、ご蹈くなつて怖ぢ恐れた色が浮かんだがそれも忽ち消ねて今度はもう助からないと諦つたやうな面色に變つた、姉夫人が如何云ふ理由で九郎に會ひに來たのだらう九郎が又何の仔細があつて此大切な用談中を憚らず雜作もなく姉夫人を此席に招き入れたのであらう、いやそれよりも自分は今や自分を憎んで居るかも知れぬ夫から引離さうと工らんでゐるあの恐ろしい婦人の手の中にあるのでは無いか、そう思つた雅子は一生懸命やつと咽喉から聲を出して九郎に向ひ『もうこれで用事は濟みましたのね、お話はもうございませんでしやう』姉夫人が自分に言葉をかけないので雅子は何も苦んで忘却夫人に物を云ふ氣もしなかつた九郎は一寸考へる擧措をしたが少時すると口を開いて『いや雅ちやん、雅子さん、餘り御相談事が多かつたものだから―宜しい二三日のうちにあの御相談した中で一番大切な事に就ては猶よくお打合せ致します、時に大奧樣には失禮ながら一寸御免蒙つて閣下まで御送り致しましやうか』九郎は又も雅子の手を執りそうにしたが雅子は強てそれを振拂つた『いゝわ、それには及びません、私一人で參ります』言棄て、流石に慄へる足を踏緊めながらそれでも品格は崩さずに室を出たが愈々と階を降りきつてホテルを出て仕舞ふまで一向に氣が鎮まらなかつた、今日の事を思ふと今更汚らはしい氣さへ出て仕方がない、夫に對して飽まで眞實な愛情を懐いてゐる自分に向つて虛言にも惚れてゐるなど、面と向つて言ふやうな淺ましい男と二人ぎりで對坐になつて居たかと思へば憶ひ出してさへ嘔吐がするやうな、搗て加へて姉夫人が今や一層の隙を選つた氣で遠慮もなく自分を卑しむ事だらうと思ふと雅子はもう胸が張裂けるかと思ひがした。往途に自働車を待たせた館まで引返して車に乘らうとすると姉夫人も先程此車を見懸けて將を喚び自分も同乘するから待つて居れと吩咐けたと云ふ話であつた、あの姉夫人と同乘するのは思つたばかりで戰慄がする雅子は一時自働車を姉夫人に提供してしまひ自分は汽車で還らうかとも考へたが思ひ返すとそれも僞善だ『いゝわ、ホテルまで往つて下さい、お歸りにはあそこでお迎ひに參りますからと言つて置きましやう、私一人お先へ還るから、あそこからお前もう一度お迎ひに來ておあげ』そう言つて車に乘つたが家に歸り付くまで雅子は腕を組んで考へつめたまゝ周圍の事は耳にも眼にも入らなかつた。

朝鮮川柳發表

劍花坊選

○妓生に馴ずれのするうらゝかさ　京城　睨郎
○妓生の足つきを見る日の永さ　同
○白衣着た袖から袖へ通はせる　平南平安　可敬
○朝鮮の太公望は長煙管　鎭南浦　可敬
○朝鮮の踊子釜山でとつかまり　京城　獅華
バルチック艦隊のロー〻飛行機　京城に居て艦隊を知らぬなり

詠史川柳を募る

次は詠史の川柳を募集します、これは朝鮮には限りません、日本歴史でも、西洋歴史でも、自由に題にして構ひません。東京市芝區二本榎西町二番地井上劍花坊宛直接に投吟を願ひます、入賞には劍花坊肉筆を呈します例句は
武内お孫様かさ度々きかれ(日本)
桃園と手織むしろを敢ち並べ(支那)
ナポレオン・チアクで分けた元祖なり(西洋)
の事
注意 投句者は必ず住所姓名明記
○青雲初姫二氏に告ぐ　住所姓名至急『京城日報社柳壇係』宛通知されたし

講談雜誌 六月號

和歌 俳句　緑蔭 深水 一 ...
講談 義士銘々傳 岡野金右衛門　桃川如燕
大久保政談 川勝丹波の秘密　悟道軒圓玉
東京カフヱ物語 繪ビラの美人
當世早稲田氣風
怪談 牡丹燈籠
殺人實話 山賊の告白　無名氏
怪奇異聞 靈魂の諫言
悲話 善公の聲色
落語 侍女の變化
落語 オペラ熱
滑稽 僞使者
紀文の百萬兩
片岡大阪落語 玻璃風呂
○吉原露春の宵話 ○戸たてずの二名家 ○ダンスの女職人 ○床屋の女花 ○盛岡街の悔男 ○芝居の意外の失策 ○島原太夫の茶話 ○漫畫道中
定價三十錢 郵税一錢
東京市本郷區 博文館 振替口座東京四十番

ポケット 六月號

懸賞文藝 お雪 ...
探偵小説 山椒の魚　岡本綺堂
探偵奇談 女の中指　小泉花外
探偵小説 榮ある日
色の相談 金比羅船
奇談 背中合せ　春石
江戸情話の粹　春水作
新譯 にごりえ　脚色 宗三
犯人捜索大懸賞付 探偵小説 疑問の短刀　村菅
芝居小説 小女郎の最後
粗忽者　一けん
○噫!疑惑の正體 ○古今東西奇女亭 ○漫畫 ○大阪哀話太郎助 ○ポケット小話 ○歴代内閣壽命說 ○新題
定價拾錢 郵税一錢

◎中小商工業者相圖下朝野諸名士賛助發行の全國唯一の講義錄
會員大募集 會員大募集
海外發展講習錄
今や海外發展の時は來れり、海外に雄飛して將來大成を期せんとする有爲なる青年は速に本會に入會せよ、本會は海外各所へ就職紹介外諸々の特典あり
見本無代進呈
東京巣鴨町二丁目 帝國植民協會

京日案内

▲寫眞技師至急入用　長春 ... 寫眞館
▲行商人 家庭用品販賣の有望行商あり女にてもよし　京城本町四丁目 ムラキ藥房 電話二〇九一番
▲女中 年齢は幾歳にても差支なし御世話致　京城本町四丁目 木村屋三郎 電話二四九一番
古本高價買入 是非御報知を乞ふ 本町二丁目 群書堂 電話三一九五
募集 看護婦見習生若干名 希望者ハ來談アレ　仁川仲町 佐藤病院
▲藥劑師採用 一名 希望者は至急　安州城内 吉田商會藥種部
桃下品 ... 至急 ...
はねつぎ ... 柔術道場　明治町
▲蜜蜂分讓 蜂具一式 ... 森養蜂園
古本高價買入 ... 文光堂支店
改電話二七九六 大北土地建物株式會社
助手看護婦及見習生 ... 仁川 小倉病院
女子事務員募集 光化門郵便局
▲外務監督二名 ... 京城府本町 東海生命出張所

悲戀悲話號 六月號
活動倶樂部
定價七十錢 税二錢
活動倶樂部 東京下谷區南稲荷町 振替東京四一八一一
オペラ 俳優の告ぐ號再版出來

CAROPIS カロピス

カロピスは梭木醫學士の創製されたる魚肉蛋白滋養劑にして、其の肉臭ある易消化性の粉末なり。食慾催進、血液新生、神經強壯、營養増進の諸作用頗る顯著なるを實驗醫家に確認され、結核病者、貧血、虛弱等に對する滋養強壯食料として最適なりとの批判を得たるものなり。
(實驗報告集御申越に從ひ進呈す)
包裝 半磅入、壹磅入の二種あり。
三共株式會社
本社 東京日本橋區室町
出張所 大阪平野橋東詰

堆浩君
仁川學校組合會議員最適任ト認メ茲ニ候補者ニ推薦ス
仁川輸出輸入雜貨店有志
仁川銀行團有志
仁川有權者有志

強ラヂウム
强ラヂウム礦石 溫泉原料
◎大阪府檢定 賣藥法官許
◎福岡醫科大學分析報告 ラヂウム含有多量
●當社獨特の製煉法に依る礦石にして普通の湯の花にあらず
●ラヂウムは萬病に對する特效藥たることは世人の知る處なり
大正九年四月廿三日設立登記濟
資本金壹百萬圓
東洋ラヂウム株式會社
大阪市南區高津三番町二十番地 電話南五四八七番 振替大阪四九五九〇番
代理店 特約店 募集
◎日本産の礦石なれば利益の如何は無論總てに便宜あり
◎募集は市郡に定數あり申込は至急を要す
◎當社株主は特に優遇法の設けあり
◎湯屋業者には殊に便宜を計る◇說明書無料送呈す

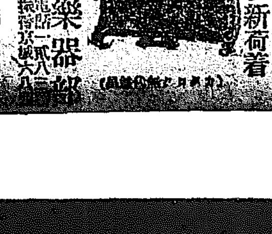
他品ノ追從シ能ハザル特色ヲ有ス
ゴム靴 各種
シユース式總ゴム靴
小供用ゴム豆靴
雨靴、水沓、スキンシー、ゴム製品各種
取引引換御注文ニ應ス
總發賣元 大阪市東區南本町 桑原商店

入梅と總ゴム靴
夏流行 白色總ゴム靴
シユース式總ゴム靴
小供用 豆靴
各種
特長 新案美麗 品質優等 耐久力 雨天兼用

本場伊勢崎銘仙大暴落品提供
値段一反ニ付
甲金拾三圓
乙金拾二圓
丙金拾壹圓
丁金九圓五十錢
綿紗織地
甲金十壹圓
乙金九圓
○御見本御一報次第特製品見本帖送呈
○御注文ハ代金引換ニテ送付ス送料ハ下店持
群馬縣伊勢崎町 羽尾商店
振替口座東京一八七〇

洋鐵鋼、諸機械
工具附屬品一切
月刊物價表 御申越次第進呈
金物商
仁川本町 白神洋行
京城南大門外 白神洋行支店

オルガン新荷着



釘本樂器部
京城本町二丁目 振替京城

支那條約履行疑はし

巴里國際聯盟委員會にて條約履行問題討議の際各國代表は支那は尙國內不統一にて中央政府の權力薄く條約を履行し得るや否やを疑ひ居る由巴里の支那委員より報告し來れり（國際通信北京電報）

スパー會議延期か

五月二十六日開會の筈なりしスパー會議は各國の都合に依り六月に延期されん模樣なり（巴里電報）

伊太利政變當然
加特力黨對內閣不平

紐育來電に依れば伊國下院に於て郵便及電話に關する法案否決せられニッチ內閣辭職せりと傳へらるるが我當局には未だ何等の情報なきも右は或は事實なるべしと觀測さる從來伊國の政黨は僅に純社會黨と昨年一月創立されたる國民黨及び加特力黨との三派に過ぎず而して急進民主と目せらるるニッチ內閣と加特力黨の國粹主義とは常に反目しつつあるを以てニッチ內相は右兩黨の妥協に腐心し居りたるが竟に加特力黨はニッチ內閣に對する不平に堪へず最近殊に之が反感の氣勢を昂めたる情勢あれば今回の政變を見たるは蓋し當然の成行きといふべし後繼內閣は目下の所更に不明なるも多分チオツチ氏なるべしと觀測せらる（東京電報）

米國人に警告
日本との平和維持希望

國際貿易會議に於て三井物産會社代表者豐島氏は引續き亞米利加に於ける過激派諸新聞が日本に對し友誼を缺げることに就き亞米利加人に警告する所あり日米貿易は是等過激主義者の矯正せらるゝ迄は十分發達せざるべしと斷言し日本は名譽と公正なる意思に基き亞米利加との貿易の發達せんことを欲すと揚言せり有名なる船主ドーバートダーラー氏も同樣の警告を繰返し亞米利加は日本と戰爭を欲せず日本との平和を維持せんことを希望すと述べ國務省前通商顧問ラントレフフイルト氏は勞農露國が昨今の如く通商獨占を抛棄せざる間は露國との通商は發達せざるべしと說き勞農露國が自ら爲し居る經濟的封鎖を解除する迄は露國委員より注文あるも製造に取掛からざるべしと忠告せり又前商務卿レットフィルド氏は日本が對露貿易に關して全然利益の位置にあることを指摘し亞米利加人民も露西亞に於ける諸事業の開始を氣構へ亞米利加商品の販路を今に於て研究すべきことを警告せり（桑港電報）

支露二大市場

ゼネラル、エレクトリック會社副社長ルブジン氏は國際貿易會議に於いて演說し亞米利加の商人に取りて支那と露西亞とは世界の二大市場なりと說き封鎖は現に解除せられたるも運搬不便の爲め露西亞との通商を大規模に行ふことを得ざらしむと云ひ右通商が現に膨脹せりとの報道は誇張なりと結論せり（桑港電報）

革命假政府組織

墨國革命黨は假政府を組織しウエルタ氏假大統領となれり（紐育電報）

墨叛軍カ軍擊攘

墨西哥叛軍はカランザ軍を擊攘せり（ヘラクール電報）

シ黨暴行と襲擊數件

愛蘭シンフエイン黨の暴行は廿四箇所に及び襲擊件數百を越えたるが此の中警察屯署の燒き拂はれたるもの五十箇所稅務署二十箇所なりと（倫敦電報）

シ氏統領候補選擧

紐育國民大會開會滿場一致にてユーゼン、シームス氏を大統領候補者に選擧せるがシームス氏は（此間電文不明）違反の科にて監獄收監中なり（紐育電報）

國際貿易大會

四、商品輸送に關する注意
五、太平洋沿岸に於ける貿易の發展に關する質問

單獨にて戰爭を繼續
駐米波蘭公使の聲言

駐米波蘭公使ルブコルスキー氏は新聞記者の訪問に答へて曰く波蘭は過激主義に對し單獨にて鬪ひつゝあり波蘭軍は外部の援助を求めず引續き單獨にて戰爭を繼續すべく波蘭は歐洲戰爭がベルサイユ條約に於て終了したりと感ずるも過激主義に對しては新に之を開始したるなりと謂へり（華盛頓電報）

波軍攻勢に出づ

コペンハーゲン來電に曰くヘルシンゲ、フォールスよりの報に依れば波蘭軍が攻勢に出でたる爲めペドログラード及び莫斯科に於ては最も神經を惱しつゝあり烏拉爾戰線よりは引續き軍隊を波蘭正面に轉送しつゝあり（倫敦電報）

英露交涉條件

過激派と英國との交涉に關し過激派無線電信の傳ふる所左の如し

英國提出條件　一、露國內の戰鬪停止　二、露國より分離したる諸國の獨立承認　三、帝政當時に於ける各國との國際條約の復活　四、以上に應ぜざれば艦隊を以て砲擊す

過激派政府の回答　一、第一は承認すべきも第二第三は承認せず　二、君府、ダーダネルスは露西亞に引渡すこと　三、英吉利貨幣一磅の價に對する過激派政府の價額は八留半とすること　四、艦隊の行動は自由たるべし然れども艦隊は英國政府の命令を背かざるべし

勞農特別會議組織
對波蘭戰全權委任

某所著電＝莫斯科無線電信に依れば勞農政府は五月初め革命軍事會議を開き波蘭對抗策を審議したるが總司令部內に特別會議を組織し之れに對し波蘭戰の全權を委任することを決議し特別會議々長としてウチエフ將軍任命せられ委員には軍事會議々長トロツキー並に第四軍司令官カレネフ以下十三名任命せられたりレーニンは波蘭戰を重大視し有らゆる手段と努力を盡して其の進捗を圖る旨を演說し鼓舞激勵に努めたり（東京電報）

赤衞軍齊多襲擊
日本軍前進中

赤衞軍は飛行機にて齊多市を襲擊爆彈を投下し婦人一名即死せりセミヨノフ將軍の公報に依れば最近赤衞軍の一枝隊は間道を取りシスキノ附近にて山脈を越わせ軍の側面を突きブルゲンを占領せるも援軍來著と共に山中に退却し今や包圍され居れり日本軍は主要線に沿ひ何等の抵抗にも遇はず前進中なりイルクツクより赤衞軍に向け增援隊を派遣せるも其の攻擊計畫失敗せり（哈爾賓電報）

日露聯合軍戰捷

齊多よりの報道に依れば日露聯合軍は數次戰捷を得たり（長春電報）

過激無職者使役

過激派は左記の者を社會公益の職業に從事せざるものと認め直に拘引し政府の勞働に使役しつゝありと（一）勞働賃銀若くは俸給を受くることなく生活し居る者（二）一定の職業を有せざる者にして官憲に屆出でざる者又は屆出であるも勞働法規を守らざる者（三）放職して怠業する者及び勤務中他の事業をなす者（四）學校生徒にして就學せざる者（五）商人にして商法の規定を守らざる者（六）以上の拘引事項の爲中央及び地方に勵行委員會を設置し委員會は司法省內務省全露研究委員會（刑務機關）代表者を以て組織し臨時官營工場劇場活動寫眞等の臨險を爲す特權を有す斯の如くにして拘引せられたる者の中犯罪者は懲罰的勞働に使役し其の他の者は勞働を必要とする地方に撒布し內專門家は商業事業に其の他は雜役に使用せりと（東京電報）

周內閣成立難

周樹模氏周圍の人々は氏の內閣引受を安福派の犧牲に供せらるゝものなりと做し氏の出廬を阻止せるため後任內閣成立難の狀態なり（北京電報）

東三省督軍會議

奉天來電に曰く張巡閱使は日來奉天に來る筈ありたる孫烈臣督軍は張巡閱使の招電に接し十七日來奉せり天津に眼病療養中の鮑貴卿督軍も亦張氏の招致に依り不日來奉東三省督軍會議に列席の筈なるが今回の會議は東支鐵道問題中央政界の動搖に對する東三省の態度決定は勿論進んでは張氏の宿望に對する東三省より東蒙古一帶に關する軍事財政一般の權力掌握に對する一楷梯を作る可く又過激思想侵入に對する豫防手段及び在東三省鮮人取締方法に就き協議すべしと（奉天特電）

勅令公布

十七日左の勅令裁可公布せられたり（東京電報）

一、大正八年勅令第二十五號海軍豫備練習生に關する件中改正の件

軍令公布

十七日の官報軍令を以て左の件公布せられたり（東京電報）

一歩兵機關銃操典改正の件

國勢院事務開始

國勢院は內閣統計局構內に設置し十七日より事務を開始したり（東京電報）

鐵相秘書官決定

鐵道大臣秘書官は子爵秋元春朝氏に決定十八日任命せらるべし（東京電報）

憲政會遊說

憲政會にては總選擧の結果を發表し同時に黨派の擴張を期すべく各地に遊說をなす筈（東京電報）

研究會臨時總會

十七日午後一時より研究會臨時總會を開き各常務委員以下七十餘名出席し德川賴倫侯より大木伯が法相の椅子を占むるに至りし顚末及び伯をして會の政見政策を實行せしむ可く各位の諒解を求むとの旨を報告し終りて大木新法相の入閣挨拶あり二時散會せり（東京特電）

慰問使出發期

第一遣外艦隊及び中外派遣隊將卒慰問勞々狀況視察の爲差遣の御沙汰を拜したる侍從武官松下大佐は下賜品搬帶來る二十日東京出發の筈（東京電報）

山縣公入洛

山縣公は皇族會議に於ける重要なる事項に關する用務終了せるを以て十七日朝八時卅分東京驛發京都古稀庵に赴けり（東京特電）

西園寺侯參內

西園寺侯は十七日午前十時卅分參內　天機並に御機嫌を奉伺し十一時五十分退出せり（東京電報）

商船卒業式

深川越中島商船學校にては十七日午前十時閑院宮殿下の臺臨を仰ぎ卒業證書授與式を擧行石橋校長より航海科第六十一期乃至七十一期生二百六十七名及び機關科第五十三期乃至六十一期學生二百六十七名に對し夫々證書を授與し次に恩賜の賞品を傳達せられたり（東京電報）

政界極めて平穩
總選擧＝西比利問題＝物價下落
貴族院議員子爵　青木信光氏談

總選擧も無事に終つたが政府の目算通りに行つたらしい總選擧に關聯して直接貴族院が何うといふ影響は少しもない空氣は却つて選擧前よりも良好であると思ふ政府は目下西伯利問題といふ大難關に面してるが何分對手が體を爲して居ないから骨が折れる

對露政策 は列國にとつても大問題であるから我が朝野では非常なる注意を要する研究會では未だ之に就て充分なる研究を遂げて居なかつたが一度陸軍の意見も充分に聞かうと思つて居る一方例の青島問題は支那の策士が之を內政に利用して居るのであるから餘程考へて物を言はぬと馬鹿々々しいことになる事管居留地等の問題は研究會の第二部に於て研究中で未だ一定の方針は無い今日の外交上日米の關係は最も考慮を要する事であるが目下來遊の實業家連は米國の第一流の勢力家許りで日本の實狀を目撃して大いに諒解したことと思はれる是れには互に相見て意見を交換して見れば別に誤解の種もないから一層の親善を來すは疑ひない政府の貴族院での暗礁は物價問題であつたが目下物價も自然に下落して來た此の先經濟上極端なる恐慌が來たら政府は決して放任は出來ないが併し乍ら

經濟界の 救濟は病者に對する醫藥の如き者で救濟其者の爲に反動を來す事が間々ある何分戰後は列國共非常なる警戒をして居る事であるから戰時中の如き經濟上有利なる立場を持續する事は我國にしても不可能である物價問題も少しく注意すれば順調なる價格を維持して行く事が出來ると思ふが先此樣子では政府も安心であらう政界の大體の空氣は解散前に比して甚だ平穩であるこれより政府は其所信に從ひ其理想とする政治を行ふにも便利なる時機が到來すると信ずるその政策の是非はまた自ら別問題である（東京支局）

元老會合其他
石原次官談

◎十日山縣松方西園寺三元老の宮中に參集したるは特に主要の問題ありしにはあらざるも西園寺侯も歐洲より歸朝せる後日光にて拜謁せしのみにて他の元老も落合ふ事もなかりし爲め陛下の御還幸につき久し振りにお召になつたに過ぎぬ。◎大隈侯も前日他元老同樣御召を受けたが御脚痛みの爲め御辭退を申上げた、當日の會合には波多野宮相は勿論加はつたのであるが小原宮相は元より原首相も此日少刻參內したと言ふも何等關係もなく參列もせぬのである。◎平たく言へば陛下御健康の近狀を宮相より報告し又未了になつて居る皇族會議の成行きを語つた事と思はる、が皇族會議は皇族の臣下に降下の場合を規定する重要の事柄にて之は近日今一回開會の筈である。◎帝室御財産中諸會社銀行の御持株を如何にするやは實在の問題であつて其御持になる事の可否も議論區々であるが未だ決定はして居らぬ、又めつたに口外することは其株の騰落にも影響するので餘程の愼戒を要するのである。◎赤坂御所御使用の事は實際上適當せざる嫌ひあり是も種々研究中であるが、結局青山御所を改築し之れに宛つる事となるであらう。◎陛下の御病氣中外國大公使等の謁見を東宮殿下が代りてせらるゝや否や等は目下の處御未定であるが　陛下の近々湘南某地に御轉地の事は疑ひない次第である（東京）

越月後は落着かん
市中金融梗塞益々甚し

鮮銀鮮產兩銀行新株の拂込に未濟分ありそれらの最終期近く到達せんとし又朝鮮實業銀行の拂込あり京城券番も十一日に拂込みありし市中より近時商品株券の投物漸く多きを見る傾向を呈せるは全く金融逼迫の結果と見る外なし尤も六月に入りては既約商品の入荷に要する資金以外增資會社新會社の拂込み梗塞を來せる市中の金融は更に一段の梗塞を加へ來れる

一段落を告 げ更に不良手形も四月に振出されしものは銀行警戒嚴重のため稍一掃されたるも多少の落ちあり又三月の財界惡化當時に振り出されたる手形中今月內を期限とする者少からず商品並に株券の價格は三月の手形振出當時に比し著るしく暴落を來せるため其の書替には是非でも當の額金を要し銀行によりては全額の回收をなさんとするあり然も商品の如きは賣らんとするも買手なく株券も買手は足下をつけ込み安値をつくる振合ひに買下られ居れるにつき目先底は見て可ならずやと財界の消息通は語れり

漢銀株主擴張

漢城銀行にては去る一月の株主總會にて資本金三百萬圓を六百萬圓に增資する事を決議し同時に從來鮮人のみに限定せる株主を汎く擴張し制限の撤廢を斷行せし事は既報の如きがその結果最近までにおいて內地人四十名支那人三十名外人三名乃ち七十餘名を朝鮮人外に求めたり右の外內地人側の株主には韓專務內地出張の結果左の如く華族並に一流の有力者を網羅したるが由來內鮮人の融和は利害關係の緊密を圖るを最良の策とすべく內地有力者の意向は內地事業會社の株主並に社員に鮮人を求むるは可なると同時に朝鮮人の經營する會社銀行の株主に內地人を加ふるは最も良好なりと云ふにあり喜んで株主たるを應諾したりと

男爵三井八郎右衛門、同岩崎小彌太、東拓會社、朝鮮銀行、男爵大倉喜八郎、同澁澤榮一、工學博士男爵大倉喜八郎、早川千吉郎、和田豐治、大川平三郎、山本條太郎、山本悌次郎、藤原銀次郎、賀田金三郎、工藤久米氏之助、公爵德川家達、侯爵德川賴倫、同細川護立、同鍋島直大、同淺野長勳、伯爵柳原義光、同川村鐵太郎、子爵岡部長職、同青木信光、男爵近藤廉平、馬越恭平、小野金六、有賀長文、山縣伊三郎、原田金之助、井上角五郎、守屋此助、菅原通敬、服部金太郎、日比谷平左衛門、森村開作、三島太郎、久保要藏、男爵住友吉左衛門、久原房之助、鈴木岩治郎、島德藏、永田仁助、鈴木馬左也、伊藤忠兵衛、今西林三郎、杉村正太郎、男爵鴻池善右衛門、坂野兼通、森下博、松方正雄、愛甲兼達、林市藏、金子直吉、長崎英造、長島弘、佐藤潤象、武和三郎、岡村左右松、伊吹震、長谷川太郎吉、山本發路

尙ほ同行新株の第一回拂込は來る二十日より二十五日までに徵收する事となれりと

間島財界近狀

間島の金融逼迫は前月來その兆を示したるも穀類は弗々ながら移出を見又移入品の重なる粗布綿布類は相當荷動きを見市況は窮迫の域には達せずして[illegible]見しも官帖は當月に入りて銀相場低落のため益々軟調を辿り支那人の官帖惑買愈々猛烈となる傾向あり且つ內地財界動搖の波動は著しからざるも主要移入品の暴落は痛く人氣を消沈せしめたりしが之れに加へて不逞輩の橫行は地方農民を窘窮せしめ之れがため購買力を著しく減殺して地方行荷動き殆んど全く停止の狀態にて賣掛金の回收は愈々不能となり金融は梗塞し差當り眼先の樂觀資料なきを以て財界の前途は暗澹たる者のならんか要するに間島の財界は（一）內地財界の惡影響に因る商況の不振（二）不逞鮮人の橫行に因る不況（三）善良なる鮮商に對する不逞團の脅迫に因る不安（四）滿洲向送金の結果資金缺乏の爲金融の梗塞にて市場は不安不況にて金融市場の前途は相當警戒を要するならん

牽軍　奸譎手段を責む

莫斯科無電沈默

今井博士と普選問題

滿鐵運輸成績

本年四月中に於ける朝鮮線及び滿鐵鐵道運輸成績を比較するに其哩數に於て朝鮮線は千百五十四哩を有するに對し滿洲線は僅に六百九十一哩に過ぎざるも物資の豐富なる點に於て朝鮮は到底滿洲の比にあらざるが故に收入亦格段の差隔あるは勿論の免れざる所なるが其一日一哩當りの收入は朝鮮線の七十二圓四十四錢に對し滿洲線は三百八十四圓八十二錢を示し五倍強に當れるは驚嘆するの外なく乘車人員に於て朝鮮線の方遙に上位にあるは要するに兩方の事情を語るものと云ふべきか兩線の比較は左の如し

	朝鮮線	滿洲線
營業哩	一、一五四哩	六九一哩
乘車人員	一、三六、〇六六人	八〇二、三〇五人
貨物噸數	三一七、六二七噸	九三六、九六二噸
收入	三、四五五、八〇三圓	七、九二三、〇六八圓
一日一哩收入	七二圓四四錢	三八四圓八二錢

龍山逐鹿界
益々緊張す

龍山市民大會と號し去る十六日夜舊龍山開盛座に於て學校組合議員選擧問題に就き議したるものあるも有權者僅に三十餘名出席したるに過ぎずして而も當夜選されたるものは何等權威あるものにあらず苟も龍山より學校組合議員として擧ぐる以上は學識あり人格の人たらざる可らず此の點に於て賀田直治氏は新舊龍山を通じ

最も適任者 なるも果して同氏が出馬を肯ずるや否やは疑問也新龍山にありては望月勘氏最も衆望あり現に十七日夜の町總代會の懇和會席上にても滿場一致望月氏を擧げたるも同氏は固辭して受けず同氏が出馬を快諾せば大多數を以て當選する事は疑ひを容れざる處なり現學校組合議員大和與三郎氏は口を開けば山縣伊三郎上原勇作氏等諸名士と如何にも親交あるが如く語るを以て一部の人より反感を抱かるゝに至れるも從來龍山の爲め盡せる功績少からず又龍山に於ても一流の人物たるを以て望月氏固辭せば大和氏擧げらるべし尙鐵谷秀二郎岡內茂吉氏を擧ぐるものあるも目下の處殆んど問題にならず

舊龍山 にありては望月氏の呼び聲最も高し現學校組合議員大村百藏氏は病氣あり是が爲め人に賴まれて下らない渦中に投ずる事あるも又一人物たるを失はず結局望月大村氏の競爭を見るに至るべし若し選擧戰に就て紛糾に紛糾を重ねんか京城より蠶食さるゝの惧れあり故に選擧の結果終りには鷸蚌取らずの運命に陷り漁夫に利を占めらるゝ事となるべきか此機を利用し滿鐵京管局にては本年は若松根當五伊東四郎兩氏の外三名擧ぐべく目下謀を帷幄の中に講じつゝあるを以て選擧期日の迫ると共に龍山の選擧界は益々緊張を加へ來るべし

財界閑話

◇貸した金は期限が來ても回らぬ、强いて回收しやうとすると潰れる▲預金はどうも減少の傾向を續くる、これでは銀行の破綻──縮少と來てる▲取引先から貸せ〳〵と云つて來られても金は貸せないではないか▲いや貸す金がないではないか鮮銀の如き發券銀行ではないし▲僕等の店は預金が資金運用のモトだからねと某銀行家はコボしてゐた▲これは一理窟ある、實際貸した金の返らぬため資金運轉の梗塞は著しいやうだ▲粟を扱つてる商人は大小となく痛手を蒙つた▲唯ツイ此の間までは下つた相場でも買手なきため青息吐息だつたが昨今大分買ついて來たらしい▲安くても賣れば兎に角仕合せと一寸當業者は語つてゐる

學校組合費徵收成績

京城學校組合戶別割の本年度第一期分徵收成績は調定額十一萬六千廿五圓此の賦課人員一萬六千九百六十二人にして內去る十五日迄に郵便局所及び組合金庫に納入濟みの數は納額五萬三千五十四圓人員七千百三十二人となり金額に於て四割四分人員に於て四割二分の收入步合を示し前年度同月の徵收成績に比し大差なし尙は組合にては目下未納者の取調に着手し居り來る二十四日を期し廿三日迄に納付せざる者に對して一齊に督促狀を發付する計畫中なるが來る六月九日は組合會議員の改選あり有權者にして組合費滯納處分中の向きは選擧權に故障を來すことなるべく此の際組合當局者は特に注意ありたきものと當局者は語れり

陸軍小異動

十七日附を以て砲兵大尉山本榮易氏は鎭海灣要塞部員に又歩兵少佐上田德二郎氏は歩兵第七十七聯隊大隊長に又其の後任は歩兵少佐男爵西四辻公堯氏又工兵大尉荒井喜一氏は築城部横須賀支部委員に又二等主計山田發一氏は一等主計に進級の上歩兵第五十一聯隊留守隊附に何れも補せらる

中樞院定例會合

十七日は中樞院會合日に當りしを以て副議長李完用伯以下議員約四十名會同午後一時三十分より總督府殖產局田中山林課長の歐米視察談あり一同多大の興味を以て傾聽し四時散會せり

東拓土葉調理

東拓京城支店に於て大正八年中慶州外十ケ所に於て栽培したる古種實約二萬一千貫はその大部分龍山同社倉庫に到着したるを以て目下內鮮人男女工約三百八十人を傭ひ入れ作業中なるが何分調理作業に際どり本年八月末位に至らざれば完了せざるべし

鮮鐵驛長會議

京管局にては二十日正午より湖南線裡里驛に驛長會議を開催する由なるが本局よりは運輸課長安藤又三郎氏列席すべしと

政務總監出發

水野政務總監は釜山築港起工式臨場の爲伊藤秘書官國友警務課長藤波通譯官同伴十八日午前九時五十分南大門發列車にて出發せるが西村殖產局長、青木庶務部長、和田鐵道部長等も同乘南下せり一行は十九日歸城の筈

山梨次官招待

水野政務總監は十七日午後七時より入城中の山梨陸軍次官を大和町官邸に招待し晚餐會を催せるが政務總監は不在に付松永外事課長赤池局長主人側を代表し出席せり

岩崎少將來期

中央幼年學校長より歩兵第三十九旅團長に今回榮轉したる岩崎初太郎少將は六月一日釜山上陸二日朝來城軍司令官に着任を申告し赴任すべしと

◎看守教習生入所式　西小門の看守教習所に於ては十七日午前九時より看守教習生第十二回入所式を擧行せるが三井典獄より懇篤なる訓示有り式を終れり

◎滿鐵換算率改正　滿鐵對四鄭線連絡に適用すべき社線收入換算率は五月二十日より金百圓に付き大洋銀六十七元の割に改めたりと

◎德陽自動車開始　德陽同城內間に於て各列車に接續する自動車運轉營業を開始せるが賃金は片道二十錢なりと

寸鐵

支那新聞の日本選擧觀に曰く政府派の少數となりしは問題ならず野黨は支那新聞に迄見捨てられて居る▲夫れから大都會に於ける政府派や富豪の落選は異であると流石は支那新聞だ▲されど言論の力能く金光に勝つそれ日本國民の未だ腐敗せざる證なり▲最後に東京市其の他市部の選擧結果を見て以て日本の前途を知るを得べきかと論じて居る▲日本の前途でなくて政黨の前途ぢやないかナ▲貧乏人の力能く金光に勝つは聊か恐れ入らざるを得ない▲實を申せばまあ今の世は地獄の沙汰も金次第ぢやないか▲候補者の運動費は一萬圓を下るまい多いものは五六萬圓も使つたらしい▲立候補者總數約八百五十八人の費用を平均二萬圓と見ても千七百萬圓▲三萬圓とせば二千五百何十萬圓之れだけの富が選擧の爲に失はれたが金光の力がないでもないぢやないか▲比較的金滿家が落選して居るからチヨイト其う見れぬでもない▲伊太利の飛行機も愈々今明日中には朝鮮の空に姿を現はすらしいお目出たい事だ▲北京では飛行機で歡迎するやら大騷ぎの歡迎らしい▲萬里を遠しとせずして來る空界稀有の征服者に對しては宜しく滿腔の熱誠を以て歡迎の意を表すべし▲嗚呼空界の勇者ルコボーロよ吾人は特に赤誠をこめて此の勇者を迎へたいのである

人事消息

▲國分李王職次官　十七日夜北行（釜山特電）
▲井戶川少將　十八日朝釜山着ホテルに入り同夜內地へ（釜山特電）
▲イザルケヨフ氏（露國領事）　十八日夜北行（釜山特電）
▲秋山理平氏（平壤兵器製造所長）　十八日朝打合の爲め來城
▲久保京管局長　十八日夜歸任の筈
▲野村政一氏（神戶野村商會主）　十七日夜來城天眞樓へ
▲武安福男氏（元鮮銀神戶支店長）　十八日來城京城ホテルへ
▲飯田延太郎氏（天圖鐵道會社長）　十八日來城京城ホテルへ
▲西川文藏氏（神戶鈴木商店京城支店長）　十五日午前十一時赴任
▲鈴木米子（鈴木商店主）　十六日午後七時二十分列車にて小山京城支店長と共に
▲中西滿鐵副社長　十九日歸朝の筈
▲スゲントン、ヤングベッグ氏　水原勸業模範場農林專門學校視察し直に釜山に向け出發

公會私會

◎自動車運轉手試驗　總督府にては自動車運轉手を採用する由志願者は總督府會計課用度掛に出願すべし
▲實業俱樂部例會　實業俱樂部は朝鮮ホテルに例會を開き十九日鮮銀理事の戰後の歐米の產業組織及勞働問題に關する講演あり
▲海軍記念日祝賀會　二十七日海軍記念日當日在京城關係者一同は午後六時より料亭鳥丸に於て大祝賀會を開催す當日は會費金三圓を持參すべし

…始まり午後六時終了した箇所は まさしき此日天氣晴朗風なく…
…庭に幔幕を張り其前に卓子との運動日和なりしを以て參觀者…
…子を列ね之を觀覽者の席に共 …をなし近來稀なる盛會なりき…
…より道當局に於ては兩方之が防疫に力め各通路に檢疫所を設け且つは交通遮斷を爲す等十分の…

釜山築港起工式

釜山と港灣施設

第二期計畫は當面の急を救ふのみ 更に第三第四の計畫施設を要す

總督府土木部長 西村保吉氏談

釜山は古來日本と朝鮮との交通聯絡地なりしを以て古き時代より著名なるのみならず殊に韓國時代に入り日本との交通頻繁の度を加ふるに伴れて商工業漸次發達となれり

釜山の位置 は內地に最も近く且つ重要大港灣を有し大貿易港たるに適する素地を有するに止まらず歐洲への鐵路聯絡開かれてより後は確乎不動の地位を占むるに至り爾來在住內鮮人協力により年一年發展し人口既に七萬を有する大都會となり年々二百萬噸、一億五千萬圓の出入貨物を呑吐するに至れり、今將來の大勢を考ふるに朝鮮大陸の **發展につれ** 內地又は外國に輸移出入さるべき貨物の大多數は此の地を經由すべく內外に對する開港地中の首位に在るべきなり且つ將來朝鮮の開發經濟界の發展內鮮人購買力の增進等と共に貨物の出入益々頻繁となり從つて釜山在住者の戶口を增進すべきは想像に難からざる所なるも今日の程度に於いても既に外國貨物に對する **陸上設備の** 不完全なるのみならず內國貿易品と外國貿易品との區分整理設備にも困り居る次第なり是處に於て從に第一期工事を爲したるも既なる時代の要求に應ずる能はざるを以て更に第二期設備を爲すに至りたるも是れ亦當面の急に處する計畫に止まるものにして將來の發展に伴れ第三第四の **計畫を立て** 港灣の改良並に擴張を計るは極めて必要なる所なり就中、南港修築の如きは釜山在住者多年の宿望たるのみならず釜山發達の歷史又は港灣の地形並に海陸關係の狀態及外國貨物と內地貨物を區分整理する必要上速かに計畫を要するものなり。第一南港の港口に於ける波浪防禦の設備の **速成を圖り** 次で南港の臨海設備即ち貨物揚場、上屋、道路の計畫を立て將來…

基石沈下を行ふ 水野政務總監

釜山港の對外對內の設備を完成することに努むる甚だ必要なりと考慮す元來港灣の設備等に就き主なる事業は固より國に於て爲さゞるべからざるも又地方民間との連絡を採り官民相互の完全なる諒解の下に **事業を進め** 行くは又朝政治の要締なり釜山南港施設に就きて我々は努めて地方在住者の意見を聞き當局者の所見も披瀝して其の計畫を立て施行上に成るべく遺算なからむことを努めざるべからず故に我輩は先般特に釜山の施設視察を目的として出張し港灣設備及び釜山全市の設備を見たる際商業會議所に於いて會頭以下評議員全部に **其の所見を** 述べたる事あり商業會議所に於いても相當の調査機關を設けて釜山の內外貿易上に於ける位地等に就き出來得る限り公平なる見地より具體的研究の步を進められむことを希望し置きたり總督府に於いても爾來是等の計畫に就き著々調査を進めつゝあるのみならず過般斯界の權威たる **廣井博士の** 出張を請ひ博士の愼重なる調査をも參酌して研究し居れるが會議所諸氏も相當の方法を講じ之れが研究を進められつゝあることゝ信ず

築港工事內容

經費總額九百三十萬圓 今後六個年の繼續事業

土木部釜山出張所々長 榛葉孝平氏談

釜山港に於ける輸移出入貿易の發達は頗る顯著であつて大正八年の出入貨物總額數は百八十五萬噸に達し之を十年前の明治四十三年に比較すれば三倍餘の增加である、今試に大連港と比較して見ると大連の一箇年の出入貨物噸量は釜山の二倍餘を示して居る、大連も年に非常に發展するので逐次港灣設備の擴張を圖りつゝあるが將來は一箇年の出入貨物が一千萬噸以上二千萬噸位に達する時期が來ると云ふ事を豫想して居る筈である釜山の如きも朝鮮及滿洲の開發せらるゝに連れて益々繁盛に赴くべきは疑ひなき所で港灣の狀況よりいへば五六百萬噸は勿論一千萬噸程度の貨物に對する設備を容れる事も出來るのである、素より實際の施設は鐵道其他運輸機關との關係も考へ其時の必要に應じて行くべきであるが目標は相當高處に置いて進むべきものである事は申す迄もあるまい、釜山に於て從來施工せられた築港工事は韓國財政顧問時代の分と日韓併合後の第一期工事の分とで此等工費の總額は約五百五十萬圓程である

今回起工式を擧ぐる釜山築港第二期工事と稱するものは大正八年度以降六箇年の繼續工事で工費の總額は約九百二十萬圓である

工事の方案は大體…

本日臨場すべき 西村土木部長

海陸聯絡設備擴張 に於ては防波堤の擴張、港內の浚渫、港口に防波堤の築造及び北濱附近沿岸貿易設備の四つに分ける

先づ第一棧橋の北側を幅二十間程埋足して其の線へ鐵筋混凝土の頑丈な棧橋を設けて七千噸級以內の汽船が横附し得るやうに並べる、次に第二棧橋の北側を幅三十五間通り埋て突堤とし其の緣に矢張鐵筋混凝土の片棧橋を設けて七千噸級の船を繫留し得るやうにする、尤も此の部分は今後四十尺位の水深にまで浚渫し得るから將來太平洋を航海する巨大な船でも繫留し得るやうになる譯である、棧橋に沿うて上屋を設くる事は第一棧橋擴張部分と同樣である

以上二箇所の擴張により生ずる繫船岸の延長は約四百三十八間で在來の分と加へると總延長七百九十間の繫船岸が出來上る事となり一箇年に百五六十萬噸の貨物を取扱ふ事が出來る、釜山の出入貨物は如何に控へ目に見ても大正十三年には二百二十萬噸位になる此の繫船荷役をする貨物を七割五分と見ると百六十五萬噸になるから結局此の繫船設備擴張工事は大正十三年になると設備が丁度一杯になるといふ見込みで計畫せられたものである、尚ほ第二棧橋基部の埋立地が狹隘で今後到底荷捌が付かぬから之を北の方へ一萬四千坪程埋足して貨物の處理に便する次第である、其の外埠頭及埋立地へ鐵道を敷き道路を設け水道電燈等を備へて不便の無い樣にする譯である

港內の浚渫 釜山港の水面積は二百五十五萬坪であつて東洋は勿論北邦に於ても最も廣い[illegible]時に屬するもので將來隨々浚渫すれば三千噸級の船を七十隻以上容れる事は困難ではない、然し現在では二十四尺以上の水深を有する面積約九十萬坪內外であるから右工事に於て草梁沖合の面積二十二萬坪程を二十四尺乃至二十七尺の深さに浚渫して三千噸級位の船舶の錨地を擴張せむとするのである

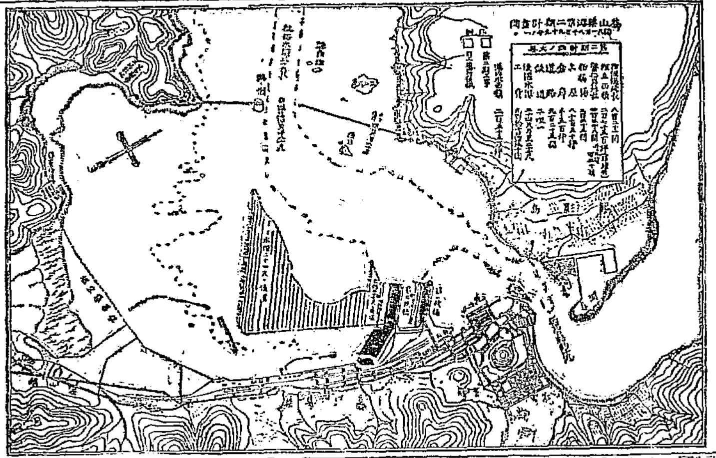
港口防波堤築造 釜山港口に防波堤の必要な事は過去に於ける事實が之を證明して居る、現に保存せられて居る草梁海岸に於ける被害狀況の寫眞は港口より浸入する激浪の如何に恐るべきものなるかを語つて居る防波堤を設くるとすれば其の位置を如何にすべきか、是は極めて重大なる問題で最も愼密周到な考慮を要するものである、從つてこれが計畫を確定する迄には種々に研究し海陸兩方面の各種の意見に基づき種々の案が出來たが結局船と陸と雙方の老練家の意見に依つて最後の斷定が下されたものであると聞き及んで居る

北濱繫船設備其他 釜山港には沿岸貿易の設備として見るべきものなく不便尠からざるを以て前記外國貿易の施設に附帶して此の工事を施さんとするものであつて北濱海岸を二十一間程埋め出し其の先に幅六間の鐵筋混凝土片棧橋を設くる外較の鳥前面に漁船帆船の繫留を設くる爲め海底を水深六尺に浚渫する次第である

次に工事費の內譯を擧ぐれば概略左の通りである

釜山築港第二期工事費內譯

	圓
港口防波堤費	二、一三六、九五九
第一棧橋擴張費	八九九、八〇〇
第二棧橋擴張費	一、三六八、〇〇〇
埋築費	三七七、六〇〇
浚渫費	一六八、七五八
鐵道費	一四七、〇〇〇
道路費	二三三、三〇〇
上屋倉庫費	一、〇三三、五〇〇
器械費	一、一三三、〇〇〇
雜工事費	四四〇、八二九
用地費	三二〇、〇〇〇
事務費	四五六、〇〇〇
小計	八、五五二、〇〇〇
北濱繫船設備其他工事費內譯	
棧橋費	三六、〇〇〇
埋築費	一五三、一四四
道路費	六、三三九
浚渫費	四七、〇〇〇
器械費	九七、〇〇〇
雜工事費	二八、七六二
事務費	三一、〇〇〇
小計	五八〇、〇〇〇
總計	九、一三二、〇〇〇



釜山築港第二期計畫圖

港內水面積二百五十五萬坪 第二期工事(黑)同上浚渫工事(横線)

本日の起工式

釜山第二棧橋にて 祝賀會亦頗る盛況

總督府大企畫の一たる釜山第二期築港工事起工式及び祝賀會は十九日午前八時より第二棧橋に於て擧行さるゝ事に決定せるが起工式祭典式次及び祝賀會順序左の如し

起工式

一、午前八時式場に參集(第一棧橋)

一、午前八時三十分より

地鎭祭

(一)修祓

(二)降神式 一同最敬禮(警蹕)

(三)神饌を奉る

(四)齋主祝詞 一同最敬禮

(五)齋主玉串を奉りて拜禮

(六)政務總監玉串を奉りて拜禮

(七)土木部長、釜山出張所長、慶尚南道知事、釜山府尹、釜山税關長、釜山商業會議所會頭順次玉串を奉りて拜禮

(八)神饌を撤す

(九)昇神式 一同最敬禮(警蹕)

一、午前十時(第二棧橋)第二棧橋より小蒸汽船に乘船港口防波堤築造位置(雨天又は風波の時は第一棧橋又は第二棧橋北側繫船岸築造位置)に至り起艀に移乘

基石沈奠

(一)修祓

(二)基石の除幕

(三)基石の沈下 一同最敬禮

式典終了、港內を巡航し(雨天又は風波の時は中止し)第二棧橋より上陸隨意解散

起工式の除幕と花の如き規子孃

十九日擧行の釜山築港起工式に於ける基石沈奠の式に際し之が除幕を行ふ可き令孃につき人選中の處愈々土木部釜山出張所榛葉孝平氏長女照玉の如き規子孃(八)に決定せり

祝賀會

一、正午着席(慶竹)

一、開會

一、君が代(一同敬禮合唱)

一、委員長挨拶

一、總督(或は代理)式辭

一、來賓祝辭

一、會員祝辭

一、釜山萬歲三唱(副委員長發聲)

一、開宴

一、餘興開始

一、模擬店開始

一、隨意退散

第二期計畫大要

防波堤延長 八百二十一間

埋立面積(埠頭共) 二萬七千五百坪

繫船岸延長 四百三十八間 外に北濱百二十間

物揚場 二百三十五間

上屋 八千百五十坪

倉庫 千五百坪

道路 九百二十五間

鐵道 二哩一

浚渫水深 二十四尺乃至二十七尺

工費 九百拾三萬二千圓

尚ほ既報の如く本田釜山府尹は祝賀會委員長として都度の協議により官民主なる者數十名を選定し接待、會計、設備、餘興等に分ちて夫々委員を囑託し着々準備中なるが當日港內に碇泊せる艀船は大小を問はず漁船帆舟に至るまで國旗或は滿艦飾を施し且つ各汽船は基石沈下と同時に三分間の號笛を鳴らし爲に釜山の天地は祝聲に動搖すべく一方陸上にありては前日十八日午後七時四十分より同八時五十分に至る十二發の當日十九日は午前六時より午後十二時に至る三分間乃至十分間隔に大空遙かに殷然たる百六十發の煙花を打揚げ祝意を表する手筈にて市中目拔の數箇所には踊舞臺のしつらへありて各町競ひ〳〵の趣興になる踊屋臺或は化裝行列者の練行は見物人と相和して雜沓を極め非常の賑ひを呈すべし(釜山)

慶南道知事臨場

佐々木慶南知事は十七日午後六時五十分着列車にて來釜大池旅館に投宿十八日所要を果し十九日築港起工式及び祝賀會に列席すべし

祝釜山築港起工

釜山埋立新町 東洋燐寸株式會社 釜山出張店 電話二〇八番

海陸運送業 小野組合名會社

三井物產會社 釜山出張所

米穀海産 貿易雜貨 委託物産 釜山南濱町 品川本店 電話二七番

東亞煙草株式會社 釜山支店

釜山漁港內 香推漁業事務所

伊藤倉庫株式會社

釜山本町一丁目 淡盛商會

鐵道院公認運送取扱人 税關貨物通關取扱人 遞信省認可物取扱人 釜山驛前 岩橋通關運送本店 支店及荷扱所 金泉、草梁、大邱、馬山、鎭海

大阪商船株式會社 釜山支店

釜山大倉町 海運業 株式會社 澤山商會 釜山支店 電話長六七〇五 八〇番

釜山埋立新町 大池回漕部 貿易部 電話一三番 六七七番

釜山府榮町 鈴木商店 釜山出張所

釜山水產株式會社 製氷所

釜山南濱町二丁目 林兼組 釜山出張所

朝鮮郵船株式會社 釜山支店

りん病 ばい毒

請 特四円 並三円 合 送料十二錢

醫科大學帝國大學

百圓進呈

本舗 大阪心齋橋筋本町 有田音松

發賣所 大阪內本町二丁目 有田ドラッグ

京城南大門外(電車通) 有田ドラッグ

京城黃金町三丁目(電車通) 有田ドラッグ

支店 龍山 仁川 大邱 平壤 晉州 元山

大阪 東京 にせドラッグ沢山あり 有田ドラッグ

旅に出ると にせが出來るヨ

にせドラッグ 沢山出來ます

東京日本橋通四 大阪心齋橋筋本町 有田ドラッグ

來朝の噂ある チャーリー・チャップリン氏

新西方の面々(中)

優勝旗の爭奪と番附面の入れ替へで 興味を唆る今場所の大相撲

一時噴々たる名聲を失つて前頭八枚目迄陥落したる兩國は出羽の海の弟子にして秋田の出身である前名松ヶ關と稱し當年正に三十歳大正三年五月の入幕で身長五尺六寸體量二十四貫を有し

小手投は 最も巧なるものにて圖み投げ下手捻も特長である新西方の花形で同じく出羽の弟子たる福柳は福岡の出身で當年二十九歳五尺八寸二十六貫の體格を有し大正七年一月を以て幕內に列してゐる得意は右四つ寄切である一時は前頭の

筆頭迄も 昇進したもの、其の美容が仇をなしたものか忽ちにして不成績に陥つた今回僅に前頭四枚目迄漕ぎ付けたのは多少覺醒の結果か大正五年五月入幕し今年一月に三枚を進み更に今回六枚の昇進を見たる釋迦ヶ嶽は同じく出羽の弟子にして山形の出身である身長五尺六寸體量二十四貫を有し左四つ

上手投げ は最も得意とする所である大正七年一月に入幕し忽ち前頭筆頭迄取り進んだ大門岩は同じく出羽の海部屋にて當年三十一歳筑前の出身にして五尺六寸二十六貫の體格を有し右四つを以て最も得意としてゐるが今春場所に於ける不成績は折角幕內に入れた力瘤の

甲斐もなく遂に **六枚目迄** 下つた本年一月入幕して新西方に入り漸次努力漸く勝利を得て目出度優勝旗の下に凱歌を揚ぐべかりしに不運にして再び新西方に廻されたる東雲は忽ち七枚を前進して前頭七枚目に迄進んだ彼の番の秘藏弟子にして當年既に三十五歳を算すと雖も元氣

猶壯者を 凌ぐの概を有してゐる阿波の鳴る門で名も高い德島城下の出身にして身長五尺七寸體量二十廿貫を有し右四つを以て得意としてゐる新西方の人氣者たる綾川も人氣負してか一向に振はぬ前名は響矢と稱し大正三年一月を以て幕內に列してゐる千賀浦部屋で當年既に三十九歳といふ

老勇士で ある五尺八寸の身長に二十八貫の體重を有し首投げ左四つを得意としてゐる前頭上席より漸次陥落したる駒泉は井筒の門弟で當年二十有九歳宮城出身で身長六尺廿六貫といふ體格の持主だ大正六年一月の入幕で左四つ突張り叩き込み吊出し等が得意らしい

東京大相撲夏場所

四日目勝負

東京大相撲夏場所四日目(十七日)の勝負如左(東京特電)

勝	決り手	負
一湊	出し投げ	大の高
琴ヶ浦	切り返し	能代潟
九州山	押し出し	土州山
射水川	腰碎げ	達の矢
御西山	渡し込み	小牛田
駒泉	吊り	大鳴門
大門岩	引き分け	阿蘇嶽
源氏山	捻り	大戶平
大の里	踏み切り	三杉磯
栃木山	押し倒し	藤の川
白岩	押し切り	清見潟
黑瀬川	寄り切り	友の浦
矢筈山	突き倒し	宮城山
摩耶嵐	上手捻り	阿久津川
若葉山	押し倒し	東雲
若湊	上手捻り	釋迦嶽
兩國	押し倒し	清瀬川
大潮	寄り切り	逆鉾
福柳	吊り	千葉崎
大錦	突き出し	紅葉川

右の中▲一湊に大の高は右四つ揉み合ひ機を見て湊の出し投げ極つて一湊の勝▲琴ヶ浦に能代潟は琴敵の腰投げを殘し右足にて切つ返して琴の勝▲九州山に土州山は九州敵の差手を捲き右筈押切つて九州の勝▲射水川に達の矢は突き合ふ內逐の腰碎けて射水の勝▲御西山に小牛田山は左四つ御西素早く右外枠に抱し込んで御西の勝▲駒泉に大鳴門は突き合ひ鳴門の二本差しを駒抱へて打つ遣りしも物言ひつき丸預り▲大門岩に阿蘇ヶ嶽は左四つ大門の上手投げ殘り水入後揉み合ひ遂に引分けとなる▲源氏山に大戶平は左四つ源氏の上手捻り美事極つて源氏の勝▲大の里に三杉磯は三杉敵の差手を捲き小手を振らんとし踏み切つて三杉の負け▲栃木山に藤の川は栃木左筈右に押さへて押し倒し栃木の勝

中入後 ▲白岩に清見潟は白双筈一氣に押し切つて白岩の勝▲黑瀬川に友の浦は左四つ黑瀬進一無二寄り切つて黑瀬川の勝▲宮城山に矢筈山は矢筈小手を振り殘るを突き倒して矢筈の勝▲摩耶嵐に阿久津川は左四つ摩耶敵の下手投げを上手投げに打ち返して摩耶の勝▲東雲に若葉山は突き合ひ右筈一氣に押し倒して若葉の勝▲若湊に釋迦嶽は右四つ若の上手捻り美事に極つて若湊の勝▲兩國に清瀬川は左四つ兩右筈一氣に押し倒して兩國の勝▲逆鉾に大潮は右四つ潮拘け投げを打ち殘るを寄り切つて大潮の勝▲福柳に千葉崎は右四つ千葉寄り福の殘すを外掛けに浴せんとせしも福打遣り大物言となり結局協會預りとなる▲大錦に紅葉川は立上るや猛烈に突き合ひ突き倒し大錦の勝(打し出し六時四十分)

養蠶家の打擊

新繭の暴落で 走り相場は高牛値以下 各養蠶地の大恐慌 破產廢業者續出

生糸が四千三百五十圓と云ふ天井知らずの高値から一躍に千八百圓の暴落相場に叩き付けられた爲四千三百五十圓と云ふ高値の頂上に一昧一貫目廿四五圓と稱された繭も信近鹿兒島縣大隅郡の

新繭走 り相場は僅百目一圓十二錢即ち一貫目建十一圓二十錢と瀧落したので養蠶家は今や悲境のドン底に陷り豫想外れて算盤の取れぬ所から各產地の養蠶家の中には昨今破產者續出しつゝありと云ふ鹿兒島縣廳蠶課の永井技師は語る「鹿兒島縣大隅郡より出た走り繭の相場百目一圓十二錢と云ふのは昨今の

生絲相 場より見て當然な値で次いで來る十六七日頃から出る伊豆の松崎物の相場も先づ其邊處であらうと思はれるが之が偽昨年の生絲相場の高値に有頂天となつて高い肥料を惜氣もなく使用して桑栽培に從事した養蠶家の打擊と來たら當事がすつかり外れた爲めに全く眼に餘る程の酷いものがあり各產地を通じ續々

廢業し かけてる者のあるのは事實で中にも山梨縣長野縣下伊那地方群馬千葉愛知熊本等の各地方は殊に影しいが何しろ日本の蠶業は歐米消費量の約六割を獨占して居る程の旺盛な物であるので之が盛んになると否とは一に國家的の

重大な る問題であるから何とか救濟策を講じなければなるまいと思つて居る」

緩衝機 (投書歡迎)

京電に對し不平あり 水標町人

吾人は花洞町人の投書に贊成す一度目の停電は我くなかれ吾が水標町邊は遂に夜が明けてもつかなかつた先づ市民諸君考べて見よ日本一の高い電燈料でしかも夕は遲くつきて朝は早く消ゆることも日本一だ其の上一夜ぶつ通しの停電とは何と恐くはこれ石炭代を儲ける爲としか思はれぬ正當な理由ならばなぜ其旨新聞上になりとも廣告して謝罪せんか市民諸君見玉へ一ヶ月位經ると又一夜位やるにちがひないこれ石炭料をせしめて一杯吞まんとするが爲ならざらんや京電たるもの良心に恥ぢずや少々考へて見よ

藁包みの屍體が三ツ 迷信で捨てたのか

去る三日平安南道安州警察署管內大尼面西里に於て藁包にせる小兒の死體三個を遺棄しあるを發見し同署に於て犯人捜索中なるが右小兒の死體を檢するに何れも天然痘にて死亡したるものにて察する所朝鮮人間の迷信に天然痘にて死亡したる死體は遺棄せざれば一家全部同病に侵さるべしとのことあるより斯の如く遺棄したるものならんと

女奇術師 (四)

松旭齋天露の告白

人としての苦しみと藝人としての誇りと 變態なその性格と!!

——救けのボートには三四名の大學生が乘つて居た。女三人は救はれてそのボートに乘せられた。が彼女の妹はボートに移された時は、殆ど氣絕して居た。その中一人の大學生は自分の

上着を脫い で女に着せ、親切に介抱して與れた。そして船から上ると直ぐ病院に收容して、萬事世話を燒いて與れた。その親切は松野と云ふ帝大醫科の生徒であつた

× × ×

彼女が有樂座に出演した時、每晩觀物に來て居たのは此の松野であつた。彼は一年前に、彼女の妹を救つた時から彼女に戀して居たのであつた

松野の訪問 を受けて此のロマンスが打明けられた時、彼女の心も亦動かずには居なかつた。二人の間には戀が生れた。併し彼れ松野の手によつて篤い看護と温かい情を受けた彼女の妹は、その後間もなく

肺を病んで 死んだ。其時彼女の妹は十七であつた。二人の戀は濃くなつて、愈々緣談が持ち上つた。松野は大學を卒へたので、その親戚に當る醫學博士井上甃次郎氏の世話で

婚約が整つ た。ところが其時今も彼女に戀して居る今一人の大學生があつた。それは松野の學友で元阿部大阪府知事の息であつた。そして阿部も亦彼女に對して結婚を申込んだのであつた。それには彼女の

最愛の戀人松野

父親が贊成 した。そこで松野阿部兩者に對して彼女は非常に苦しい立場になつた。松野阿部兩者間にも自然いろ／＼な難題が湧いて結局緣談は双方とも纏らなくなつた。松野は

戀の瘡痍を 癒やすべく或望みを抱いて暹羅に去つたが、彼地に著いて二週間目に病氣の爲に斃れた。それと相前後して、阿部もハワイに渡つたが阿部も間もなく死んだ 斯うして彼女を爭つた

二人の青年 は同じ戀に破れ、同じく異鄕の土となつて了つた。阿部が死んだ時は兎も角、松野が死んだ時流石に彼女も嘆ぎ込んだ。そして幾日間か泣き通したのであつた。夫は彼女の初戀であつて、同時に失戀の傷手であつたから:

▲京城券番と云ふ三弗、人ずれのしていない若い妓だが近頃仇名を附けて居ると云ふからナンノ理由かと聞いて見ると或るお座敷で同じ家の小萬や一龍と一座した時三弗は別居して居るのを幸ひ一つ揶揄つてやりませうと相談一決し▲三弗に向つて『今日から家に電氣風呂を拵へたから明日入浴にお出で』その話しに三弗珍らしさうに電氣風呂の說明を聞くと『電氣で湯が沸くのは勿論早めかに何時でも奇麗な湯に入れる普通の湯と違つて肌を白くきめは細かくなるし總てが釦仕掛けで釦一つ押せば機械で自然に背から爪先き迄洗はるし湯から上つて釦を踏めば化粧品が前へ陳列されるさまで奇術其他の話しに▲三弗恐悅して翌朝早々入浴道具を抱ね込んで千させの置屋へ行つて『電氣風呂は?』と聞くと今日は一寸機械の工合が惡いとの事翌日出掛けると今日は電氣が通じないと次ぎの日は電氣風呂は一時先方へ返したから修繕が出來たら電話で知らせるよ▲電氣風呂の由來依つて如件、此三弗は此度同じ家の一龍の妹分になつて御披露したさうだが一龍曰く私の仕込み方を見て居て下さいもー電氣風呂なんかに掛りやしませんよ

關釜連絡船

釜山發 朝 六、四〇 夕 八、三〇

十九日 朝、對馬丸 夕、新羅丸
二十日 朝、壹岐丸 夕、高麗丸
廿一日 朝、對馬丸 夕、新羅丸

連絡船上陸客

十七日午前入港新羅丸(二等客)一等(二十五名)立井誠三、林田[illegible]名)神崎昌三、久富一二三、中川丑松、川越篤、落合貞子、中川正枝、中川くに、濱本さだ、同光夫、三浦彰啟、廣瀬繁藏、櫻井小三郎、安井幸一、浦部重、江頭竹[illegible]な、三宅芳三郎、廣瀬重之、高橋亨、野間ふで、神村哲四郎、川[illegible]、岩木定吉、塚田彌三、小島[illegible]次、[illegible]なを、同はるゑ、高井藤吉、日高鐵次郎、木村虎吉、足立[illegible]郎三田村吉雄、高木茂、靜川昇、[illegible]田清七、安本與久、中谷增次郎、中尾ちか、佐桐た左衞門、永原貞雄、諏訪小熊、二等(三六名)愛野文次郎、森田判助、木村良福、高[illegible]庄太郎、同秀子、高澤博、田穀[illegible]延、唐宗梅、西田富男、寺川駒次[illegible]錄之助、菅江信吉、佐藤はつ、中江さこ、國分千代子、小泉治三初、齋藤榮松、岸上[illegible]次郎、大塚文男、三原英彦、五十嵐御、三等(一八三名)

[illegible]れる▲以て自認の意味を以て此夜共二三等以上の入場客には米、醬油、其他空腹なき藥品を添ゆる由

▲高松下枝(文强)▲郡司力(立夫)▲高松守衞(奴)▲矢部芳子(富子)▲黑川龍夫(正)▲高松美那子(實)▲博徒傳吉(淸)▲勝山慶一(幸夫)▲郡司榮末(國夫)

氣象日報 (十八日)

天氣豫報

曇一時晴

本場 秩父銘仙か中形の直段で買へる

も少しお待ち下さい、この春から下落を見越して全く仕入れをやめて居りました弊店は、目下產地に出張して仕入れ中で御座います、近い內に皆樣がびつくりなさるやうの暴落の格安品が着荷いたしますから著荷次第

本場 秩父銘仙の廉賣デーを開催して

倒底他方で眞似することの出來ない弊店獨特の格安品を提供致しまして平素の御引立に酬ひたいと存じます何れ其の節は本紙上で御案內いたしますから何卒御用命の程を願め願上げ置きまする次第で御坐います。

京城本町 出張元 ちゝぶや

お乳の出る專門藥を知らせす

廣い世の中に產後乳出なく又乳不足勝のため牛乳やミルクを用ひお困りの方が澤山あるでせう、こんな不幸の方をお救ひしたい一念からお乳の出る秘藥メンスを發見しました、ハガキで(本店又は支店へ)申込あれば誰にも判る說明書をお送りします、お用ひになつた方はお乳がタツプリ出る樣になつて赤ちやんは肥り手數も掛からぬ、大喜びであります(藥は急送)

東京市四谷區傳馬町電車停留場前 森田屋藥房本店
關東發賣所 森田屋藥房支店
中京發賣所 名古屋市中區大津町通り廣小路上ル 森田屋藥房支店
關西發賣所 大阪市日本橋筋三丁目延命寺前西 森田屋藥房支店
代理店 釜山辨天町 藤田藥舖

梅毒、盲腸炎 漢方 久木田醫院 京城本町一丁目五〇 電話一九〇一番

本邦創始 製圖家講習錄 養成 最新式通信教授にて收入多大なる製圖家の實力を短期に養成す 東京市京橋區南傳馬町二丁目 通信工手學校

十二指腸蟲 ▲總ク程偉大ノ効果アルコトハ數萬ノ實例ノ證スルトコロナリ本劑ノ特徴ハ苦痛モ疲勞モ來サズ迅速元氣ヲ恢復スルニアリ 七日分壹圓廿三三日分金四十日五圓送料十二錢海外四十五錢 福岡七本舖 熊本縣隈府町 袋屋藥局

斯界の霸王 鷲印ミルク!!! 育兒用としては世界唯一 摸僞品あり 登錄商標鷲印 ご御注意

珠算 責任養成 講師本學校長屋岸一先生(校內生は募集せず貳百以上)請與大革新通信教授四ヶ月卒業保證付大責任見よ 規則書郵券二錢送れ 電本局三二四八 名古屋市西區本重町一丁目 尾三速算學校 振替大阪四〇八一七番

意外 有利事業 發見 ▲他に未だ類のない自宅最新事業 無資本同營誰にでも出來る國に獨占的にも發見地方獨占備ある收入多大なる新事業を公開す從來のイカサマ職業とは全然異なる何人にても就業せしむ詳細ハガキで申込めば直に通知す ▲東京府[illegible]町 岸上商社

一、ボールト其他 右購買ス供給希望者ハ五月十五日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ 土木部釜山出張所

KAZEPIRIN カゼピリン 熱 風引には 大學病院撰藥 本舗 樂天堂製藥會社 朝鮮內無量の特約店に販賣す

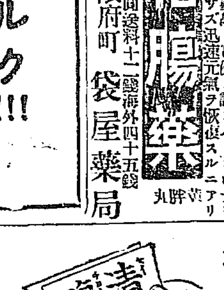
若葉の蔭にも郭公の夜にもお炷き遊ばせ 名香 梅の香を 竹筒入 五拾錢、一圓 內地送料拾錢 熊谷鳩居堂 京都寺町 電話上一一〇 振替大阪六六〇〇 目錄御一報次第呈送

外科 內科 皮膚科 エッキス光線科 KS式デアテルミー科新設 (入院隨意) 京城旭町一丁目 電話長一七三六番 島崎病院

月經 流經新藥レスンリジン 閉止四五ヶ月以內に確實の流經作用を以て容易に目的を達し其效果他藥に優越す 說明書送呈 大阪北區曾根崎上一丁目三六地 常盤藥院 振替大阪一八三七〇番

營 安くて美しい 營林廠の木材 品質良好 價格低廉 寸法正確 期限確實 廠 新義州 朝鮮總督府營林廠

高貴藥配合 くだりとめ 最新良劑 清腸(セイチヤウ)



オブラート添付

主治 ●痢病 ●腸加答兒 ●霍亂 ●裏急後重 ●泄瀉 ●食傷水傷 其他諸病より起る一切の下痢に用ひて大效あり

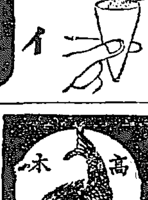
清腸五大特長 ●高貴藥を主劑とす故に効驗確實なり ●散藥なれば腸の吸收最も能く奏効迅速なり ●淡味、無臭なれば極めて服用し易し ●くだりを止めた腹工合の氣持善く申分なし ●輕症なれば一回、重症なりとも二回にて大効あり

價廿錢・三十錢・五十錢・壹圓 本舗 大阪市堂島元船 高橋盛大堂藥局 ●到る處の藥店に販賣す 類似藥あり必ず犬印及清腸の文字に御注意を乞ふ

開業廣告 資本金五拾萬圓 營業所 平壤府港町百二十五番地(新築中) 假營業所 同 南門町百一番地 平壤信託株式會社 電話六四番

營業科目 一、商品不動產ノ賣買幷ニ仲介 一、土地家屋ノ管理 一、不動產及證券ノ金融 一、各種代理業 一、其他一般ノ信託業務

取締役社長 伊藤佐七 專務取締役 吉見岩吉 同 辰巳英三郎 取締役 奧田彥一郎 同 山根政治 同 福島莊平 同 淺海新太郎 監査役 河合藤次郎 同 孫洪駿 同 櫻井秀之助



懷中要藥 清心丹は 人魚印東京高木與兵衞製の外は皆惡い僞物!!! 胃腸を健にし口中清涼氣分爽快にす

漁網用綿糸撚絲 配縄用再撚糸 綿糸ロープ 其他各種撚糸製造販賣 大阪府東成郡平野鄕町 丸喜撚糸製造所

…部、同信子、同俊子、兒玉良一、同武雄、同みよ、長部かぐ子、宮道、同しづ、同友作、岩谷一郎、野見敷孫吉、同しづ、補法あさ子、村政一、向井吉次、同たね子、同さつ子、元田新藏、大木七郎、元、同一郎、外八七名、二等(五二)小塚源之介、中野よしい、安部は…

十七日夜入港の岐阜丸一二等船客　司久米吉、平手霖之助、表かず、二等(一四名)國分泉太郎、松本同久江、同部新、上田鶴太郎、菊金太郎、杉本政子、田中廸、津田池谷代治、同菊代、同正、平田三寅次郎、恩田僖爾、森山守治、宮一、國峯鶴二郎、上村善雄(野津…

優勝　明治町空地に於て興行中の安松曲馬團は開演以來好評を博し居れるが恰も創立五周年に當…　▲役割式の如し　▲下男久太(高樹)▲高松支那(阪二)▲…米(秀郎)▲高松國民(重文)▲郡司證造(往演)…　…各地都團にして晴曇相半ばせり　而して尚明日も此の傾向を持續すべき見込なり

京城　十八日正午　二二、二　七三、〇　前日最高　二三、九　七五、〇

兩陛下御微行にて
伏見宮邸に行幸啓
能仕舞等の餘興にて御鬱散
曾て前例なき自動車に召させられ

兩陛下には十七日午後二時御同列にて自動車に召させ宮城半藏門より御出門四谷見附を經て伏見宮邸に行幸啓在せられたり當日は全く御微行の事とて曾て前例無き自動車に召されたるのみか途中御警衛さへ無く宮邸へ御着後打寛がせ給ひ殿下と種々御物語り在せられ御慰みとして能及び仕舞琵琶三曲活動寫眞等の餘興に叡興を催させ給ひ數々御晩餐をも召され還幸啓あらせられたるが御微行の理由は目下　陛下には御靜養中にて拜謁願は云ふ迄も無く總ての儀式にも出御ましまさざるより御慰め奉らんとの宮殿下の御願を御聽許あらせられたる御趣と拜承す(東京特電)

二百六十餘の得票で當選圏には入れよう
學校組合會議員の改選期が近づいて
競爭も追々白熱化さう

京城學校組合會議員改選期も餘す處約二十日古顔も新顔も徐々旗幟を鮮明にしだし競爭も追々**白熱化して**來るので當選圏に入るには案外の票數を要する豫想である棄權を前回こ同數こ見積り今回の比數を取つて見ると百九十一票で當選出來る譯ださうだが十八名の會議員は今度の選擧に一體如何の投票を得たなら當選し得るか前回の選擧には總票數五千七八九十九票中棄權二割三分五厘を出だし投票數は四千四百五十一票候補者の過剩が三名で當選者の最低票數は僅かに百四十一票であつたが今回の選擧は總票數に於て二千餘票を増加し其上得點も變化して居たが立候補の數に依つて自然得票にも影響を及ぼすから百九十一票では確實に安心こ云ふ譯には行かぬ。さらば何票で當選圏に入る？か總票數を議員數に割當るこ三百三十五票こ云ふ數字が現はれ、之に最低比數の百九十一票を加へ二除した二百六十三票を得たなら確實に當選こ見做し得られる。尤も候補者の多少及び顚覆の奈何や

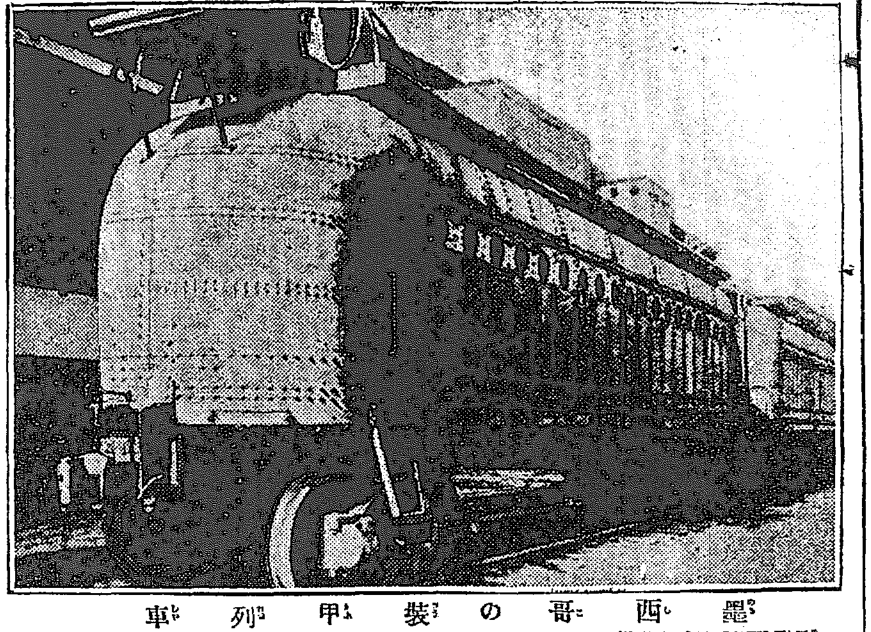
運動方法の　巧拙に依つて票數に多大の影響があり案外な票數で當選圏に入る事もあるが今回の選擧は先づ前記二百六十餘票を應得したなら大丈夫榮冠を贏ち得られやう。

鈴辨殺
山田憲等の續行公判
近く結審せん

鈴辨殺しの山田憲、渡邊惣藏山田庄八三名に係る續行公判は十七日午前十時半東京控訴院に於て開廷せるが裁判長以下小林係檢事塚崎辯護士立會たり

勞頭　檢事は憲の申立に前後矛盾せる點あるを指摘し鈴辨殺害の動機に關し同人が奸商なりとの噂を聞いて兇行に出でたりといふが如きは常識ある者の肯んずる能はざる所なり即ち兇行の

原因　は自己の窮境を脱し金を戀はむが爲斯の如き行爲に出でたるものなること一點疑ひを容るゝ餘地なしとて五時間に亘りて論爭を試み午後六時過ぎ引續き辯護人の辯論あり同十八日及二十日の兩日に亘り辯論を爲したる上決審する筈なり(東京電報)



西伯利の装甲列車

西伯利亜地方は騒亂の巷と化し馬賊強盗諸所に出没して旅行者を苦しめてゐるのであるが今や全部鐵製の装甲列車を新製して此列車に依りて旅行者の安全を計つて居る

國際親和會の創設
役員の選定

今や我朝鮮に來往する外人日々に其數を增加し來りたるが京城在住の有志者は大に彼等を歡迎するの必要あり且つ吾人は在住外人にも出來る丈の便宜を與ふる要あり、尚又我が國は山東及び朝鮮問題等に關し歐米特に米國の誤解を惹き此等の問題に關し種々なるプロパーガンダに依り我國の爲す所を曲解せるもの少からざるを遺憾とし十四日午後七時美濃部朝鮮銀行總裁及び丹羽青年會總務の發起に依り市内重なる代表的紳士を朝鮮ホテルに招待し相談會を開きたる末、會則を作製し直ちに役員の選擧をなしたるが結果左の如し

會長美濃部俊吉　副會長三島太郎、久保要藏、諸德三郎　評議員赤池濃、松永武吉、渡邊暢、山縣五十雄、釘本藤次郎、松崎時務、辻武雄　幹事長丹羽清次郎　幹事星野德治、中西喜久男、今村重藏、秋山眞男

尚近日役員會を開き名譽役員の推薦は理事の發議に附し協議すべしこ

フエラリン中尉操縦の伊機北京に來著す
支那將校操縦の飛行機遠く城外に之れを出迎へ
大總統手づから四頭文虎章を贈る

フエラリン中尉操縦のスヴア機は十七日午前十一時五十分無事北京に着陸したるが是れより先支那將校操縦の飛行機は遠く城外に飛翔して是れを出迎へ支那側高位高官を始め官民男女學生多數城の内外に蝟集して歡迎の意を表しフエラリン中尉は歡呼聲裡に着陸するや大總統は四頭文虎章及び銀製コップを手づから同中尉に贈り又同乘者カパニ曹長にも銀製コップを贈與せり又外人側にては伊太利代理公使、日本及び露國武官其の他六七十名出迎へたるが支那側にては十七日より三日間總統府其の他官邊に於て夫れ夫れ盛大なる歡迎會を開く筈なり(北京電報)

太平洋飛行郵便隊所屬
飛行機數臺上海に來らん

太平洋飛行郵便隊に屬する飛行機數臺近々桑港よりホノルルを經由上海に來るべく支那政府は之が準備をなしつゝあり(北京電報)

マシエロ中尉青島に不時著陸
發動機に故障を生じ
修理の上北京に向はん

マシエロ中尉は上海より一氣に北京に赴くべく飛行の途中發動機に故障を生じ十七日午後一時十分青島に不時著陸したり機體の修理に努めたるも十分ならざる爲飛行を中止し更に一泊十八日北京に飛翔する筈なり(青島電報)

フエ中尉青島出發

フエラリン中尉は十七日午前七時卅分離陸練兵場上空を一週して青島市民の熱誠なる歡待に感謝するのビラを撒き北京に向ひて出發せり練兵場には由比司令官秋山民政長官…を擧げて萬歳を唱へ滯在中のセミヨノフ夫人も亦同中尉を見送れり(青島電報)

電話の新機械が獨逸で發明された
一つで十六の會話が出來る

電話の送電線一線にて十六の異れる會話をなし得る新機械發明され獨逸郵政廳は右の機械を一百五十個注文し能率増加を圖る由なり(伯林電報)

選擧違反　或は虚僞か　密告

鳥取縣第二區(岩見八頭)選出政友會代議士下田勘次氏の運動員は同縣八頭郡に於て有權者を買收したりこ政友派奥田錙造氏一派より密告せるより鳥取地方裁判所に於ては十六日午後長岡檢事書記一名を從へ同地に出張し八頭郡會議員等十數名に就き取調中なるが右密告は虚僞なるやも知れずこ(鳥取電報)

醫專生徒の自殺未遂
刃物で割腹
原因は發作的精神異狀か

府内旭町一ノ一七二相澤工務所相澤啟二氏の子息京城醫學專門學校三學年生徒相澤勝正(二三)は十八日午前二時頃突然精神に異狀を來し鋭利なる刃物を以て割腹したが幸ひに家人が物音を聞き付けて刃物を奪つたので

生命には　別條なきを得たそして本人は急遽出張した京城醫專醫師の應急手當を施した京城醫學專門學校植村教授の手で收容したが京城醫學專門學校の一教授は『相澤君が飛んだ事をしましたネ彼の男は學業の成績も不良ではないし出席も善い生徒である自殺の原因はよく分らないが

操行から　の缺點も聞いてゐないし現場に遺書等も見なかつたので全く精神に異狀を來して發作的に遣つたのでせう、十七日の朝の模様を聞くと非常に鬱憂だつたと云ふので何か思想上の悶えでも有つたのでせうか兎も角ロンブロソー氏の説にもありますが晩春から初夏へかけては鬱憂に襲はれて

自殺する　ものが頗る多いものですから』

伊汽船遭難
水雷に觸れ
死者五十名

伊太利汽船アシリヤ號はレツブドル海峽附近にて水雷に觸れ死者五十名を出せり(倫敦電報)

負褓商團
各地に新設

負褓商團の總裁李…、片倉…等の商務管理局にては既に團員九千餘名に達し各地に支團を設置し居れるが京畿道支團を廣浦に新設することゝなり十五日午後一時より同地所在京畿支團長金明煥氏方に於て開設式を行ひ多數の官民を招待せり

愼重に穩かな
反對の手段其他を凝議中
店頭に組合旗を掲げ
廉利多賣主義を標榜して
公設市場反對の埋合せん
府廳側の意見は怎うか

公設市場增設反對の火蓋を切つた府内食料品雜貨商組合は組合規約の作成や今後の反對運動實行方法其他に付十名の委員が額を集めて凝議中であるが今回の擧は

唯反對せんが爲めの反對に　非ず同業者一統の死活問題の爲止むなく反對の旗を翻したのであるから飽まで一般消費者側の同情をも失はぬやう又合理的の行動を執り府當局の諒解を得て目的を徹底せんとするにあり極めて愼重に穏和なる手段方法を講究中だこ組合員は言明して居る夫れからあらぬか鮮人側からの組合加入をも不穩當なりこて拒絶し先づ

第一著こし　ては組合の親和結束を圖り生物を除く外の商品は能ふ限り價格の協定を爲し京龍を通じて組合員は店頭に組合旗を掲げるか標札を出して同一價段で販賣する而して價格は店頭賣りは公設市場標準價段に何分か掛賣は更に何分かをかけ廉利多賣主義を標榜し努めて消費者側の立場をも考慮し愛想する。其爲めには組合から二三名の檢査員を設け組合員の店頭を見廻らせ嚴重に監督し公設市場が市内に何十箇所にも增設したやうな便益を顧客に與へ市場反對の埋合をしては怎うか等の意見もあるさうで熟議の結果も大に此邊に落着しさうな形勢であるが一方府廳側の意見は怎うかこ

齋藤府尹を　府尹室に訪ふこ『府では目下實地に付調査中であるから何とも言明は出來ぬが自分としては決して輕々に看過して居らぬ充分考慮の上適當な解決を與へる考である然し夫れは合理的な一般市民の利益を背馳せぬ範圍内に於てである』服部事務官は『府の事業は一般府民を基準として計畫遂行するので一部の反對の爲めに

無闇と朝令暮改をする譯に　行きませんが理由ある請願陳情を無闇に却下する程沒常識では無い尤も多數府民の意見として公設市場の必要がないと云ふならば夫は格別で目下府で調査して居るのは食料品雜貨商の現狀や府民の聲、世界波瀾の影響程度等であつた。

當局の方針

で又果して組合員が今後組合的に怎う云ふ商行爲を執るか實際業者も見てからでなくては何とも申上げ難い……は勿論お喋りし出來ません』と語る三浦內務主任は曰く『社會政策を實行する場合過渡時代としては當業者の反對があるのは免れ難い現象でせう能々調査の上でなければ言はれませんが今回の食料品商の市場反對は組合員が言ふ如く大なる影響壓迫は受けて居るまいと思ひます。全體朝鮮の物價は仕入値と販賣價格この差違が多過るので多額の利益が少額に減じた爲めに恐慌を起すのは

商業上の訓練　が足らぬから　です今回の擧に出た人々の商振りにも未だ／＼改革の餘地が多からうと思ひます府の公設市場は調節上相當の效果は擧げて居るが徒らに當業者を脅威するものとは思つて居ません』當の片山公設市場主任は『…のない事もありませんが』と堅く口を緘して何事も語らないのであつた。

佛國軍艦乘組の水兵暴行を働く
釜山市中を徘徊して雜貨店や酒屋を荒す

十五日午後四時半頃釜山府佐藤町十四番地雜貨商宮澤精一(三五)方に

佛國軍艦エストレス號乘組の水兵約十名押し掛け內一名は無斷にて店頭に陳列せる日本酒一本を立飲して其儘立出でんとするより店頭に居合たる精一妻つね(三七)が代金の仕拂を手眞似にて迫りたるに何ごとか喋舌り散らして立去りたるより定めて殘留し居る兵より受取れこの意味ならんこ善意に解釋し同艦部の水兵中ビールを求むる者あるよりビールの栓を拔き與へ

見事な飲振　に注目せる際に乘じ數名の兵士は夫々煙草或はウイスキー、サイダー果物等手當り次第にズボン、上著のポケツトに隱匿し盗つ逃げんとするにぞ主人は奥の間より飛び出で士官らしき一名に向ひ手眞似を以て談判したるに漸く一圓紙幣一枚を投つけ同時に各自忍ばせ居たるウイスキー、サイダー其他をあたり構はず投出し尚同店を立去るに際し

故意に店頭　に陳立てあるリンゴ夏蜜柑等を庭にほうり出し暴行を敢てせんとする折柄水上署より鮮人巡査一名出張し來れる姿を瞥見し狼狽して逃げ去りたる事實をも聞知せる釜山憲兵隊にては即刻所屬憲兵數名に命じ同店及び其他の被害調査を爲さしめたるに當市內辨天町一ノ二六酒類商田原覺二方に於ても同日三時頃五六名の水兵入り來り價格三圓の

ベルモツト　を飲み終りて後二圓を支拂ひ立去り尚當日午後四時三名の水兵人力車に乘り幸町土田商店前にて降下し一文の賃金をも支拂はず傲慢無禮の行爲あり之に關し赤澤分隊長は釜山警察署に通報し嚴正なる處分を取る可く要望したるが氏は『斯る事件は事國體の威權にも關するものにして日本人に對する不遜の行爲は

延ひて鮮人の日本人に對する惡思想を助長する種を蒔くものなれば公正なる國法に照し遲疑逡巡する所なく國民の體面を保つ上に於ても嚴正なる處分を取るべき事件なりこ思料す』と云々こ語れり(釜山)

釋王寺の釋尊降誕會
參詣列車運轉

二十五日は舊曆四月八日に當り京元線釋王寺にては盛大なる釋尊降誕會擧行に付鐵道局にては元山より釋王寺間の往復割引をなし參詣列車を運轉し廿四五の兩日發賣しすべく通用期間は二十六日までにして三等往復八十錢なりと云へり往は元山發午前八時三十分釋王寺着午前十時復は釋王寺發午後四時二十分元山着午後五時二十分に決定し又咸興驛間易驛を除く各驛にては三等二割引の切符を發賣すべし昨年は騷擾事件の餘波を受け參詣列車を運轉せざりしこゝて本年は更に殷賑を極むべく山上山下人を以て埋めらるゝの盛觀を呈すべしこ

所謂金筋廢止で
朝鮮の裁判所にも法服制の採用
欣ぶべき服制改正
來る十月一日から實施されん

朝鮮の司法官は平民的な背廣服で法廷に立つてゐるが森嚴であるべき法廷には內地同様法服着用が是非共必要だこは司法官自身は勿論一般からも叫ばれてゐる當局でも服制改正以來調査研究中であるが仄聞する所に依るこ愈々內地こ同樣に法服制を採用する事に確定したらしく來る十月一日から

愈々實施される　らしい、拔目のない東京の司法省指定の洋服屋では過般來、全鮮各法院宛に註文取の手紙を送つた相であるが京城地方法院の一法官は語る『法服は明治何年か山田顯義氏が司法大臣に就任した際に制定されたもので法廷では必要です朝鮮に於ける今日の法廷の有様は全く駄目です幸に法服が採用される事になるらしいので喜んでゐます、我々司法官が法服を着ると共に

辯護士も亦た　法服を着用するでせうから法廷は嚴しく緊張して來るでせう』

大正館の『祐天吉松』
=連日滿員御禮のため=
十九、二十の兩日
本紙愛讀者の優待

大正館では十四日から本紙連載の俠客奇譚『祐天吉松』を上映して初日以來連夜滿員札止めの人氣を喚んで居るが、同館では右滿員御禮の爲め、

本紙愛讀者　優待の意味を以て、本紙刷り込み讀者優待券持參の人に限り十九、廿の兩日間は階上五十錢を四十錢に、階下三十錢を二十錢に割引することゝなつた。『祐天吉松』は讀物としても面白いがその波瀾に富んだ場面は

活動寫眞こして　一段の面白味が加はつて居ることは勿論である。優待券は一枚二人まで共通するので十九、二十日の兩日は何れの日を選ばれても差閊へない。

◎開教院の法要講演　淨土宗開教院にては十七日より四日間宗祖圓光大師御忌法要を修し特命巡教師伊藤圓定師の講演有之たる筈觀客神道實行教會長

寄席優待　『祐天吉松』
一枚二人共通(切拔)
京日讀者優待券(各等十錢割引)
十九、廿日　於大正館
京城日報社

頃

京城現物株式取引所の創立當株は大分八釜しく過般來檢事局が大活動、京城地方法院でも現株發起人の取調をして居るゲナ▲京城地方法院の境檢事こ永島豫審判事の玉突は素晴らしいもので若手法官連に無くてはならぬ者だこ云ふ評判▲北境檢事が『土曜日には俊退したよ』こ… ▲人力車を曳くよりはマラソンに出た方が好い儲けだとは一車夫の述懐折角の運動競技會も斯うなツちやア怖ろしい

紹介

▲甘泉亭の藤　櫻は散りの世もいつしか若葉の綠り滴る昨今奬忠壇へ一寸…躑躅の鮮かなる藤は南山附近甘泉亭園內に藤の花むらばかりなるが氷品なる山吹の下川魚料理と共に初夏の情趣を味ふも一段の旅興ならん

東京大相撲星取表(○勝●負ヤ休△預×分)

東の方

力士	一	二	三	四
湧潮川	○	○	○	●
鳳	ヤ	ヤ	ヤ	ヤ
千葉ケ嵜	○	○	○	△
三杉磯	●	○	●	●
大潮	○	●	○	○
阿部嶽	○	○	○	×
紅葉川	●	●	●	●
鶴の川	○	●	○	●
大鳴門	○	●	●	△
大戸平	△	○	●	●
小牛田	○	○	●	●
小松山	ヤ	ヤ	ヤ	ヤ
阿久津	○	●	○	●
矢筈山	●	○	●	○
射水川	●	○	●	○
黑瀬川	●	○	●	○
若湊	●	○	○	○
白岩	●	○	○	○
琴ケ浦	●	●	○	○
土州山	●	○	●	●
若葉山	○	○	○	○
大の高	○	●	●	●

勝星四一、負星三五、預三　引分一、休星

西の方

力士	一	二	三	四
栃木山	△	○	○	○
大錦	○	○	○	○
常の花	ヤ	ヤ	ヤ	ヤ
對馬洋	ヤ	ヤ	ヤ	ヤ
源氏山	○	○	○	○
大の里	●	●	●	○
逆鉾	●	●	●	●
兩國	○	○	●	○
福柳	○	●	○	△
釋迦嶽	○	●	●	●
大門岩	●	●	●	×
東關	○	●	●	●
綾川	ヤ	ヤ	ヤ	ヤ
駒泉	●	○	○	△
宇都宮	ヤ	ヤ	ヤ	ヤ
宮城山	●	●	●	●
九州山	●	●	○	○
陣那颪	●	●	○	○
友の浦	○	●	●	●
逆の矢	●	●	●	●
御西山	●	●	○	○
清見潟	●	○	●	●

勝星二九、負星三九、預三　引分一、休星

力久辰三郎翁は京城在住有志の招きに依り本月末再び入城の豫定なりこ

龍山軍人分會

在鄕軍人會龍山分會にては來る三十日會員の家族的運動會を催す計畫にて目下場所選定中なり

運動

◎記者團野球部協議　京城記者團野球部は十八日午後六時より巴州亭に懇親會を兼ね今年の新陣容及び運動の內容等に付協議する筈なり

市軍大捷

帝大對市俱古の野球戰は十五日午後三時半より早大球場にて…の審判の下に帝大先攻にて開始五對零にて市軍捷つ閉戰五時十五分(東京電報)

大東　柳野　村田　江本　與田　內田　高河　內藤　入松　川羽　木…中二投右一遊左捕三　打數二九　安打四　…失策一

古俱市　…一ッテンーカー…中右補一投　打數…

日本兵優勝
五國軍人聯合の國際競技大會

佛軍司令官主催の下に十四日天津に於て各國軍日、米、佛、和、安南各隊出の國際競技大會を開き…マラタン競走、二十二基米突徒歩競走等あり午前佛兵營なる東機關局で開催された徒歩競走に際しては我兵は決勝點前で中止し失敗したけれども三十六基米の長距離競走では我兵は最良成績を擧げ參加兵士廿五名中我兵十七名參加し第一著は七十聯隊の松井留吉で二時間卅三分第二著の第三十八聯隊の…以下第五著まで日本兵が優勝せり

連絡船旅客增加
今の儘では輸送困難
隻數增加が焦眉の急

四月中に於ける連絡船旅客運輸の概況を聞くに前年同期に比し乘客に於て四割三分の增加即ち一萬一千二百九十五人降客に於て二割八分の增加一萬二百八十五人運賃に於て七割四分の增加八萬八百六十五圓餘を示せるがこは逐年旅客の增加する自然の趨勢なるも恰も旅行の好季節に入りし結果なり而して此增加の割合に於て從來常に乘客の降客に一歩を讓り來りし者が近時著しく乘客の激增せるは鮮民の渡日するもの逐次增加し來りたるによると云ふ收入の增加は旅客運賃改正と乘客增加の齎らす當然の結果なるも一つは戰亂後財界好調による奢侈の情勢と見るべき一、二等船客の著しく增加せるに因ると云ふ因に財界の變動による貨物の運輸は激減せるに反し旅客の運輸は一方にて數年の統計に見るも逐年累進的の激增を示し到底朝夕二回の運航にては輸送困難の實狀にあり殊に海上風浪烈しく缺航せる場合の如きは乘客一時に滯留し天候恢復の曉之れが收容を爲す能はず常に乘船を拒絕さるゝ者百數十名を算し棧橋界隈喧々擾々の醜態を現出せるの有樣なれば遞信鐵道院の計畫になる關釜連絡船建造增隻單に企畫のみに止らず速かに實現されん事を希望して熄まざるものなり（十五日釜山）

奉天商議選擧
會頭は堀謙氏乎

舊臘に其筋より無效を宣せられ爾來選擧規則其他の改正準備中なりし奉天商業會議所は愈々昨十三日議員の改選を行ひたり今年は滿鮮聯合商議會も開催さるゝ事なれば多少景氣を添へんかと思はれつゝ有しも時節柄の不景氣にて左程の氣勢もあがらず極めて平々凡々の裡に終了せり今其の當選者の顏觸左の如し

一部 東拓支店▲鮮銀支店▲三井支店▲正金支店▲正隆支店▲製糖會社▲大倉組支店▲東省實業會社▲向野堅一▲藤田九一郎▲滿洲企業會社▲石田武亥▲峯師翁▲松井小右衛門▲佐伯直平

二部 ▲吉野小一郎▲和田實▲野中貴館▲中原文太郎▲岩田廉之助▲鈴木基紀▲山下永幸▲原田丑一▲西田爲韋▲神宮徹男▲中江十五郎▲吉田一▲鶴岡永太郎▲樋口正一▲志和俊陽

因に會頭は目下の處東拓支店長堀謙氏の呼聲高ければ多分同氏の當選を見るべく豫想されつゝあり（奉天）

大田紛糾歸結
果して如何
大田　某氏談

大田面及び學校組合出納事務に對する今回の出來事は大田の爲め一大恨事たらずんばあらず然れ共之を一面より觀察すれば過去に於ける出納事務の紊亂を矯正する事を得るの因を爲すものなれば大田將來の爲には祝福すべき事共なり去りながら事件は目下檢事局に元の出納事務主任を拘引して取調中なれば之が是非に就ては未だ其の論議を許さざる處なるも中には塗抹の支出に向つては當然時の當局者賠償の責任あるものかの如く解釋し居る向きあるも之は大なる誤見にして面又は組合當局者等正の義務を執行するに當り豫算以外の支出をなしたりとするも其支出が所管の費用にして何等の不正所謂刑法上の責任を負擔すべきものに拘らず只其の手續き又は形式が違法なるとの理由を以て之が爲め後ち超過の不當支出に向つて賠償の義務を有するものにあらず之れ公法と私法との見解を異にする所なり去れば此の不當の支出に向つては何等の責任處罰はなきかと云はんも之に對しては其の命ずる處の手續亦は形式に服せずして其の支拂をなしたるものなれば行政上の譴責、減俸、解職、等の處分は免るべきものにあらざるものと解すべきを至當なりとす（大田）

大邱に私設保稅倉庫
預證券發行の利便

昨秋來朝鮮より滿洲に輸出されたる綿絲布類は今春までに實に五千梱以上に達したるがこの內二千餘梱は既に朝鮮にて關稅を課せられたるものにして即ち稅濟品が再び滿洲輸出の爲めに關稅を支拂ひたる額は約三四十萬圓なりとす斯の如く餘分の關稅を支拂ふ事は向後綿絲布商として實に苦痛のことなるを以て大邱松前商店主坂本俊資氏は之れが爲め畢竟保稅倉庫の設備不十分なる結果なりとし倉庫部を更に擴張して私設保稅倉庫業をも營む可く過般總督府の認可を得て五月一日より之が營業を開始するに至れり坂本店主は語る保稅倉庫を開業したるは單に松前商店の營利のみに非ずして廣く一般同業者の爲に聊か盡さんとの考へより計畫したるものにして元來保稅倉庫の設備は釜山に於て完成せしむ可きものなれども釜山の設備不十分なる爲め今日迄同業者は滿洲輸出に際して稅濟の物品をも已むなく輸出し居りたるものにて而毛を爭ふ商人として實に不得策の極みなりしが向後は無稅の關稅を避け以て斯業の發展を期せんとす尚ほ外に一般同業者の直接蒙る利益は保稅倉庫に現品を入庫する時は預り證券を發行し得る一事なりとす云々（大邱）

釜山在鄉軍人分會總會と招魂祭
餘興として模擬戰
賑うた龍頭山

既報の如く釜山在鄉軍人分會總會並に招魂祭は若葉に風薫る龍頭山上廣場に於て既報の如く擧行されたるが恰ら絕好の好日和の事とて會員の相撲擊劍銃槍術等格別にはづみ尚ほ大邱より來釜せる陸軍機關銃隊の壯烈なる模擬戰あり頗る盛況を極めたり（釜山）

在鄉軍人分會 仁川總會
元氣に滿ちた銃劍擊劍試合

在鄉軍人仁川分會は十六日午前十時より公立尋常高等小學校に於て第十回總會を開催せり定刻擧式役員改選の結果全部前役員重任し勅語捧讀式を終へて松岡理事の事務報告あり來賓吉本松岡兵分遣所長の在鄉軍人の心得に就ての懇談あり軍歌合唱食卓開始後銃劍擊劍試合に移り龍頭虎步の勢ひに活潑たる元氣を示し午後三時閉會せり（仁川）

馬山稅關支署長　釜山稅關に於ける稽古參事記として令聞ありし馬木健二氏は十三日附を以て馬山稅關支署長に任ぜられ近日中家族同伴赴任する筈（釜山）

興味ある犯罪捜査（一）
小說めいた大進丸
三萬圓事件の徑路
賄夫は替玉……

大阪本金庫から仁川支金庫へ廻付の補助貨幣九萬圓を積むだ大進丸が客月廿六日仁川に入港すると翌廿七日に至つて

其內三萬圓の
五十錢紙幣入一箱が

何者にか竊取せられたる事が發見せられ大騷ぎ出した事件がある、大進丸は四月廿一日大阪を出港神戶に寄港して廿三日の朝門司に立寄其日仁川に向つて航海したのであるが船長原田精二氏を初め三十餘名の船員悉くを仁川署に召喚取調ぶる一方

八尾島附近に

差覺る頃ほひ始めて保管室の封印に多少の異狀を認めたがそれは全く船體動搖の爲めに扉の締口に緩みが來たものと計り信じてゐた然るに翌廿七日愈々受渡しすると云ふ間際になつて其の封印は決して動搖の爲めの異狀でなく明かに何者か手を下した痕跡あるを確かめたので室內の現品を調査すると

果して三萬圓

の不足を來してゐたと云ふが船員の共謀である、しみると犯罪は二十三日門司出港後二十六日仁川入港迄の間に於て爲された者との推定が出來る、が然し犯罪推定は單純ではならない手を替へ品を代へ巧に嫌疑者の訊問を進むると果然此の推定を裏切る一つの證差が現れたそれは二十三日、門司に入港すると

同時に同船の

賄夫で田淵政助（三七）と稱する者が魚類の買込みに上陸したまゝ船に歸らない事と更に賄夫の上陸に際して何物か一個の荷物を舷側に取殺つてゐたのを見たと云ふ嫌疑者の自白を得たのである、聰眼なる刑事の頭腦はもう門司の棧橋に走つた今迄の訊問經過に依るも渺くも

門司が犯行の

關係場所たる推定は頗る合理的である、仁川署の捜査方針が茲に確定すると老練なる石川、阪下の二刑事は相前後して五月一日門司に向つた時恰も總選擧旬日前で玄海を一つ越ゆれば紋服フロックの運動氣分で老も若きも選擧熱に逆上してゐる時であつた。

×××××

是より先大進丸が神戶を出て瀨戶內海を靜かに走る二十二日の夜半であつた

船室に煙草を

燻らしながら賄夫は田淵と稱する男とボーイの原口とは怪な會話を續けてゐた『オイ君、今此の船に積むで在るだけの金が俺等にあると一生安樂に遊んで暮せるがナー』『ナー君、若し此の金を俺等が盜取たとしたらお前はどうする』『そうだ、そいつあ一寸困るヨ何ろ大したものだからナー』『ナーニ困るものか俺たつたら斯うすると先づ此の盜取つた金をサー土の中に埋めて置くのだナそして少し宛取り出しては使ふのだ若し疑らるゝ樣な場合は自ら進むで自首するのだそうすれや罪も輕くなる、そして訊問を受ける場合は航海中に海に投棄したと云へばそれ迄じやないか僅かな刑期が濟まして歸へればもう其の埋めた金は俺の物だ誰だつて知りツコは無いやー』笑ひ乍らに何の氣もなく唯僥倖の寓の話しに打ち興じた船室の會話に不思議や遂に讖を爲して三萬圓の姿は失せた。（仁川……つゞく）

營口より
小學校運動會

十四日は當地小學校創立以來第十四回の[illegible]し初回より五十回次第に進みて當日の呼び物たる各町聯合競爭[illegible]

西鮮牛疫終熄

過般來平安北道に牛疫流行し平南道當局は安寧道路の[illegible]殆ど終熄を見るに至りたるより[illegible]平北地方に於ても今やの來壞を機こし府引官民有志は[illegible]に於いて盛大なる大祭典を執[illegible]する計畫にて過般來同教徒の各[illegible]線路內に飛込みたるを以て機關手は警笛を吹き鳴らすと共に停[illegible]

自轉車に突飛さる

[illegible]六日午前十時半頃京城三角町八[illegible]ンス病院に擔ぎ込みたるも生命危篤なり尹は鍾路署に引致さる[illegible]

俠客奇譚 祐天吉松
第二九席　神田伯山講演

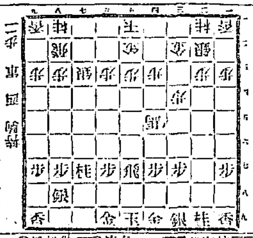
日『そこで出家になるのだから名前を改へなければならぬ　吉『へエ宜しうございます』日『何と云ふ名を附けてやらうな　吉『へエ私の事を祐天吉松々々と云ひますから、綽名の祐天と云ふのを名にしてお與んなさいまし　日『馬鹿を云へ　吉『へエ　日『馬鹿を云へ、飛んでもない事だ、芝三緣山增上寺三十六世の祐天上人だ、然う云ふ偉い名前を其儘附けることは迚も行かん　吉『左樣でございますかけれども祐天と云ふ何だか坊さんらしくて宜いと思つて……　日『然んなに祐天が欲しければ祐天を逆さまにして天祐は何うだ　吉『天祐てわご淺草の天婦羅屋みたやうで不可ません、萬一とか一直なら良いけれど……　日『萬梅だの一直だのと云ふ坊主があるが、それなら祐澤となれ　吉『祐澤てわご、三助見たやうだ　日『然んな事を云つては名前の附けやうがない、祐澤となれ　吉『へエ……宜うございます　日『そこで髮を剃ずのだ　吉『オヤ〳〵到頭坊主になつちまつた　日『身の敵、身代の仇と狙ふ立花五郎を討てる時節が來た時に還俗をしろ、齋藤權太夫を殺した一件で假りに坊主になるのだから……　吉『へエ　日『就ては明日から經を覺ねろ　吉『經なんぞ覺ねたつて頭を丸めて法衣を引掛けて、三十六文の梅の木の珠數を持つてりやア其れで宜うございませう　日『馬鹿を云へ、往來をして居て、若し御出家さん志す佛がございます、どうぞ御經を願ひますと呼び込まれた時に私は御經を知りませんと云つて濟むか、那れは廢德寺の出家だと云はれ、は、つまり此の廢寺の恥辱になる、經の一通りは覺ねて置かなければならぬ、何事も覺ねて損はない　吉『ナニ經なぞを覺ねたつて敵に出逢つた時の助けにやアならねえ、其位ならモッと劍術の稽古をする奴があるか　吉『今然しやるやうに一經を賴まれた時には、無茶苦茶をやつて置くから差支ありません、今直經が讀めるやうになる、からてるから浮ばれねえ、亡者が出て來たと云ふ話を聞いた事がございません、坊さんを賴んで御經を上げた、ア、宜い心持ちになつたと思ふや其れで宜いんでございます　日『無茶苦茶の經と云ふのがあるか　吉『今やつて見るから御覽なさい、先づ佛壇の前へ座つてチーンと鈴を鳴らす　日『成る程　南無阿彌陀佛〳〵チーンと又鈴を鳴らして、跡で口の中でジャブ〳〵、ジャブ、ジャブ〳〵シャブ〳〵南無阿彌陀佛チーンと斯うやりや宜いんで……　日『何だいそれは　吉『何だか私にも分りません、三度云へば三度ながら違ふんで　日『呆れ返つた奴だ、マア〳〵宜いから神妙にして居なさい　吉『宜しうございます』と祐澤吉松愈々祐澤と云ふ坊主になつたが、お經なんぞ覺ゐやうと云ふ氣は無い、其代り元經師屋の職人だから唐紙の破れたのだの、額の緣の取れたのだのと云ふものは綺麗に直し、其外本堂の掃除など能く行屆いて、クル〳〵働くので、日桂和尚にも飛んだ重寶がられて居ります、それから二月ばかり別段お話もなかつたが、或日　日『コレ〳〵祐澤や祐澤　吉『オー誰だか知らねえけれども、和尚樣が呼んでるぜ　〇『何だ、祐澤と云ふなア俺のことぢやアねわか　吉『ウ俺の事か、然うだつけな、俺は吉松とばかり覺ねてるんで、つい忘れて居た、遊へねえ　吉『へエ和尚樣何御用でございます　日『自分の名を忘れる奴があるか　吉『へエどうも恐れ入ります　日『時に祐澤　吉『へエ　日『何故貴樣は當山の恥辱になるやうなことをいたす　吉『何も私は恥辱になるやうな事は致しません　日『しない事はない　吉『何んでございます　日『朝ムックリ起きると衣を引掛けて丸八の黃袋を持つて片房の楊子を啣へて豆絞りの手拭を肩に掛けて湯に行くさうだ、どうも出家たる者が豆絞りの手拭なごを肩に掛け、くはへ楊子で歩くなごと云ふ法があるか　吉『どうも恐れ入りました』

京城明治町　電話[illegible]
產科婦人科
中央婦人病院
院長　衣笠舜山

聯將棋（二）
於京城旭町大日本麥酒會社金泉會

東軍（先）○久保田長兵衛 △安井成吉 □中村健三
西軍 ●大島勝太郎 ▲伊藤路加 ■緒山太七

圖は前號指了迄の局面　持駒　東軍　角步二



○六八玉（ト）●四四馬△七四步（チ）△六四銀□二七步（リ）●七六步○七八金●七七步ナル△同銀▲六五桂□五九飛●七七桂ナル○同金●六六銀打△五六▲桂八二飛（ヌ）△七一銀（ル）●七五銀□八二銀ナル●八六銀（以下次號）

講評
○（ト）六八玉早し先に角七六步と指すべし
△（チ）七四步は五六飛と上り桂頭を防禦する處なり
□（リ）二七步打無意味なり七八金と指す處なり
●（ヌ）八二飛惡手なり此處七四飛と指す處なり
△（ル）七一銀打ち至當なる手なり

五月二十日
（舊四月三日）木曜　戊寅　九紫　角　收　劍南方　赤口

▼九紫▲突飛なる考へ起り易し
▼一白▲不面目千萬な事ある日
▼二黑▲天晴なる日何事も上々吉殊に金錢上の問題に用ゐて吉
▼三碧▲諸事一氣呵成に整ふべき日にして爭ひ事の和を圖る吉
▼四綠▲貴人の援助を得て物事成就す萬進んで吉好き便り來る
▼五黃▲繁昌の日轉居行商入學弘金談求職建築婚禮緣組皆吉
▼六白▲嫌な事あり火と水用心
▼七赤▲義理負の日散財を忌む
▼八白▲突つて功を收むるの日

演藝案內

黃金館　電話一六二七　黃金町
天然色活動寫眞株式會社釜山一手特約代理店
◎當る十四日より新寫眞提供
八寶宮チエルトの風景
△喜劇ボークスの脫線
△悲劇 本枯おむら 全四卷 武士と爭ひ又は俠客と爭ひ場面の變轉につれ痛快なおむらの活躍
△連續活劇 鐵の手袋 第十一篇十二篇 惡漢團長は鐵の手袋は化身を應用して險手段をなす名探偵ジャックの苦心、危險、運命の神は何方に勝利を與へるか
△新派悲劇 南山血染の旗 全五卷 南山の激戰に惡戰苦鬪をなして死一生の重傷を負ひながら軍旗を奉守なす大和男子の不屈質に血沸き肉躍る戰爭大活劇は第一卷より五卷まで現る名師の彈奏と共に映寫す

喜樂館　本町一丁目　電話九七番　有樂館改
一日十五日日曜祭日晝夜二回開館
常る五月十四日より引續き三大映畫提供○實寫『玉川の鮎漁』○滑稽『愛の騷動』全貳卷○日活京都派新劇
△新劇 關東七人男 四千呎 今牛若と唄われた武州川越の赤尾林之松の當地づくの大喧嘩から伊豆の國へ旅出して俠客七人男が活躍は火の出る樣な痛快劇
米國ト社特作品
△人情劇 魔の囁き 四千呎 暗示それはなんであつたか？彼に與へられた暗示は彼れの運命を何處へ引いて行くであらうか、人間の手は彼方此方へ逃げる
△新派悲劇 牡丹の蝶 全六卷 ○日活向島派新作品 雪を欺く眞白い肌に燃ゆる牡丹の刺青、アスプな彫つた女、一つの金、其腕を疑ひの惱みは極め付けた秘密の悲劇のすることです

大正館　櫻井町　電話八七三　日本活動寫眞會社代理店
◎當る五月十四日より三大映畫提供○實寫『故九代目市川團十郎銅像除幕式』○ニコニコ喜劇『樫楽好き紳士』○日活會社向島派新派
△新派悲劇『潮心』全四卷 一夜の雛子の親子の情愛現代の大悲劇
□ユニバーサル社ロルフ映畫 焼く野に 名優エミリー、ステヴェンス嬢ヲイスタ、ヤム、バース氏代出演 人情劇『懸賞』全六千呎
□京城日報連載中 淸々しい松之助の俠客姿… 俠客奇譚 祐天吉松 全六卷 幾多の俠客傳中最も波瀾に富んだ吉松の一生底力ある此一篇は日活京都派自慢の大作品
○每月一日十五日日曜祭日晝夜

浪花館　明治町　電話一六〇番
◎當る五月二十日より開演
東家樂遊來る
△浪界巨頭 △御園の花 △乃木將軍 △青年立志傳 △柳川武勇傳 △武藏代餅 △主水◎小松嵐以上長講 △湖南の旅 △日本一（戶川花助）

壽館　本町一丁目　電話七八五
柳川春葉氏作第四回目替り藝題『かたおもひ』
台所の場第壹第貳○お米茶屋、第參第四○高松ノ家、第五お米茶屋、第六郡司家ノ病室、第七お米茶屋、第八郡司家ノ廊下、第九郡司家ノ門前
主な役割　郡司讀（磯田夏雄）お米（竹內下男久太（栗川霜造）郡司郎子（高松國民）高松重文（小仲文雄）郡司芳子（雪川富子）黑川熊夫（美川正）郡司お力（東立夫）高松守衛（小浪奴）矢部松之助（吉川甚）柳川藤夫（柳井道）郡司宗末（佐々膝山慶一）（森川帝夫）

織元の夏物
大修落を見よ
御註文は男女別年齡御申越あれば引替便にて送る御不向の品は交換す
特上男子向　一定 三十圓
特　セル（上）　一反 十六圓
セル　一反 十六圓半
本高繭縮（婦人向）　一反 十二圓
本高繭（婦人向）　一反 七十圓
銘仙（婦人向）　一反 十四圓
飛白（婦人向）　一反 六圓廿錢
紹絹（婦人向）　一反 四圓
紗綸子（婦人向）　一反 七圓
金紗友仙女帯　一反 四圓
瓦斯兵兒帯　一本 六圓
本甲斐絹　一本 五十圓
（野州足利南毛線）　一定 十二圓
（男子向）
織物登錄販賣商標
振替東京四三八〇番
青木商店

アフロン

定價 一圓、二圓、三圓
アフロンは老癡性及神經衰弱陰萎に驚くべき効能あり
東京室町
泰昌製藥株式會社

癲癇病
ヒキツケ 腦神經病
者は當寺に効能卓絕なる所念妙藥あり同病者救助の爲め分與す返信料添へ照會あれば詳報す
播州明石
伊川谷村　留王山　與樂寺

時代の要求
Kinomeal
母乳代用品
乳
キノミール

母乳の出る母は御自分のお乳を。
病氣の爲め又は職業に從事なくさる〻爲め大切な小兒に母乳の出來ない母親達の日に月に殖え行く事は悲しむべき時代の反映とも云ふべきものであります、されば衞生上完全な母乳代用品の出現を切望して居たものです。
『キノミール』は此時代の要求に應ずる爲め幾多の科學的研究と多數醫家の實驗とを經て完成した完全營養品で、消化作用、發育促進、無比の優良品にして其效果は著しく、唯に小兒のみならず病人、老人の滋養品として最も適當なものです。
證明書御希望の方は御申越次第御送附致します
評判の御用命に
御使用者の方々に
價格表
藥種店、雜貨店にあり

本店 東京市神田區錦町三丁目
支店 大阪市東區本町
株式會社 和光堂

胃腸藥　タラコン
慢性でも急性でも皆な治る
實驗と學理とが保證する

慢性の胃腸病は十年廿年、或は一生治らぬ人が多いのですが、それは今日まで根本的の妙藥がないためで、一度タラコンが世に出てから急性は勿論、慢性の重病で、永年胃腸病に泣いて居た人でも、僅の間にサッパリと治り強健な身體となつて幸福な新生涯に入り喜んで居るが澤山あります、此藥の確效あることは斯界權威者が多年の實驗に依て確實に證明せられ且つ又た帝大教授が學理的の研究に依て其有效成分が明かになりました、胃や腸の筋が弛緩んで食物が滯る人、胸が脹り又は痛む人、渋い水や、酸いゲップの出る人、食物が澁み過き又は、減ずる人、胸が惡く嘔氣を催す人、五所が張り腹が鳴る人、下痢する人、便通の惡い人、三日通じがなくして下痢する人、胃や腸のたゞれた人、潰瘍や、腐爛の出來た人、胃液の多過ぎる人、少い人、何でも胃腸の惡い方は早く試めしてサッパリとお治しなさい。實驗が證明して居る、學理が保證して居るタラコンの著しい效は確かです若し又特別の病氣があれば特別の藥があります
結核性の下痢、腸結核等ある人には第五特方タラコン湯が素く位よく效きます。
盲腸炎　して宣腸湯で立派に治ります
糖尿病　患者が服用して五日目毎に顯著な好成績になれば如何に此藥が良くきくか自ら明かです其他ぜんそく病に喘息湯、婦人病には婦寶湯、つわりで苦しむ方にはつわり湯があつて其確效あることは專門家の驗して居る處です
●藥價タラコン散藥、粉藥各五十錢、一圓廿錢、二圓五十錢、五圓、十圓、特方タラコン湯、宣腸湯、糖尿湯各一圓五十錢、三圓、六圓、十二圓●送料十二錢府外四十五錢
本舖　東京小石川下富坂町廿　無量壽藥園（電話小石川二九五六）（振替東京二〇〇二）

品質本位
最新式機械製
みやこ味噌
販賣高滿鮮第一位
都味噌
醬油
諸漬物
製造元　京城　嶋屋本店

本店移轉廣告
當社本店事務所ヲ左ノ所ニ移轉シ五月十七日ヨリ同所ニ於テ執務致候此段廣告候也
京城府黃金町貳丁目百九拾五番地（東拓支店內）
大正九年五月十七日
西鮮殖產鐵道株式會社

商況

株式

國際勞働大會は十二日選定に於て開會出席者三千餘名盛會なり日本よりは左の六個條の條件を提出せり
一、國際貿易商會の創立
二、商業に關する救濟會議の設立
三、太平洋海底電信の改良並に增設

以上の諸條件は各國代表委員の注意を喚起する爲め各國委員に配付したるが機會を得て會議に上程商議すべき考へなりと而して豐島三井物産支店長は十三日の會議に於て以上の問題に關して演說を爲し詳細に論述すべしと（大阪電報）

東京株式（至急電報）

十八日第一立會　前電比較

東株	二一一、〇〇	……
同新	二〇六、六〇	……
[illegible]	二〇四、〇〇	九〇安
二新	一一九、三〇	七〇安
一新	一一七、一〇	九〇安

東京現株特電

十八日中値　▲賣買　△下落

[illegible]	一〇・〇〇	一二六、〇〇
同新	一〇・〇〇	△四四、〇〇
鮮銀	五・〇〇	△五六、五〇

大阪株式（至急電報）

	十八日前場寄付	十七日後場大引
大株	二一五、一〇	二二〇、〇〇
同新	一九六、一〇	二〇二、九〇
[illegible]	一五二、九〇	一五三、七〇
[illegible]	七一、七〇	七二、五〇
[illegible]	八八、九〇	八八、一〇
[illegible]	二六〇、〇〇	二七〇、〇〇
[illegible]	二四三、〇〇	二五一、〇〇
[illegible]	一三四、七〇	一四〇、〇〇
[illegible]	一〇三、一〇	一〇五、〇〇
[illegible]	一四一、〇〇	一四一、八〇
[illegible]	六七、一〇	六七、一〇

大連株式（至急電報）

十七日前場

	當限	先限
運取	五九、七〇	五九、八〇
[illegible]	五九、五〇	五九、五〇
[illegible]	……	……
[illegible]	……	……

安東現株特電

十八日

	十日限	廿五日限
安東 寄	二七、二〇	二七、一〇
鉅記 止	二八、一〇	二八、〇〇
出來高	……	八五〇〇枚

京城現株　標準値段

▲印騰貴　△印下落

取	四〇〇	△二〇五、〇〇
京株	三三五	△三三、〇〇
安信	三三五	二七、〇〇
鮮銀	一〇〇〇	二八、〇〇
同新	二五〇	△四九、〇〇
殖銀	五〇〇	△五八、〇〇
同新	三三五	△一八、五〇
朝鐵	五〇〇	四、〇〇
東拓	五〇〇	△五八、〇〇
同新	三三五	△二〇、〇〇
土地	三三五	一五、〇〇
大土	三三五	一〇、〇〇
東亞	二〇〇	三一、五〇
製紡	三三五	二一、〇〇
南毛	三三五	二三、〇〇
精糖	二五〇	二八、〇〇
起興	五〇〇	一三、〇〇
皮革	三〇〇	二八、〇〇
東畜	三三五	一一、〇〇
朝釀	三三五	一〇、〇〇

東京先物別報

（十八日前場）郵船一五三、九〇△同新七二、〇〇△東汽四五、九〇△商船九〇、〇〇△富士紡一〇八、六〇△鐘紡二六〇、一〇△日清紡九一、九〇△東京毛織九五、四〇（近藤商店入電）
商船九〇、五〇△東洋紡一三六、〇〇△東拓五五、〇〇（二藤屋入電）

東京現物氣配

（十八日午前）東株二一〇、〇〇△郵船一五〇、〇〇△日清紡一〇一、〇〇（松商會入電）

今後の救濟問題

株式市場の救濟は漸く一段落となつたが全國倉庫の在庫品九億圓が目下大問題となつて居る日銀から救濟のため貸出した資金は東株に四千萬圓大株に二千萬圓興銀商に三千萬圓合計九千萬圓に上つて居るが此九億圓の在庫品を救濟するに幾何の資金を要するか疑問であるが兎に角一般金詰りの關係から云ふも在庫品の荷動きを見る程度迄は當局も何とか之を救濟する必要があらう最近遠洋航路の積荷が著しく增加して來た之は相場暴落の關係で俄に輸出が増加されたとも見へるが何にせよ在庫品の荷動きを見る迄は尙ほ安心が出來ぬ

當限落ちまで

當限は既に整理完了の精選玉なりとはいふもの丶實際は未だ再度の整理を要すべき性質の者も少なからざる模樣なるを以つて此に市場の不安が一掃せらる丶は當限の受渡終了後ならざれば能はざる可きも此等の不安にして愈よ一掃せられたる曉は相當の反撥は當然免かれざる可しと見る者多し

公債株式　現物問屋
王世子殿下御盛儀參列ノ某貴族ニ隨伴上京中ハ萬事不行屆勝ノ儀モ有之恐縮ニ存候此程歸城專心營業ニ從事致居候間何卒不相變御引立ヲ賜リ多少ニ不拘御用命ノ程御願上候　敬白
白井商會　白井友之助　電話長六貳貳

大阪益々不勢

大阪今朝寄付電報は益々不勢を報じ大株二百十五圓十錢と昨後場引値に比し四圓九十錢安大新は遂に臺割れの百九十六圓十錢と六圓八十錢安を示し郵船新落及び商船は小一圓安に過ぎざるも

鐘紡は更に十圓安

二百六十圓新八圓安の四十三圓東新六圓三十錢安の百三十四圓七十錢東紡一圓安安堂米八十錢安と一齊に低落せり

上取好買場か

上海取引株は昨今種々の惡說流布され七十圓據らみを往來し居れるが某消息通の談に依れば最初同取引を上海に設くる際は各國の嫉視を受け非常の壓迫を蒙りたるも日支經濟提携の國策よりの萬難を排して利權を獲得したるものにして會社に多少の損害を招きたりとて直ちに之れを閉鎖せんか忽ち他國の乘ずる處となるべきを以て國家としても斷じて默認せざるべく況んや四百萬圓の損失云々と云ふが如き全然取るに足らざる虛說にして今日の暴落は例の島德一派の策略とも思はる丶節あれば同株の思惑を試むるは今日を措いて他に非らざるべしと

京城現株市況

今朝市況は內地定期の依然商落歩調を改めざると市中金融益々逼迫しつ丶ある關係上一般に安氣配を呈し京株の如き昨午前中は三十六圓より七圓見當を唱へたるに拘はらず午後三四百圓の賣物現はれたる爲め忽ち形勢逆轉して今朝は三十三圓唱へとなり殖銀新も安く十八圓二十錢の安値ありて五七十錢處を辛うじて維持し居れる丶內地の狀勢より見る時は眼先尙ほ一段の安値あるべく豫想せられ鮮銀新は四十七八圓より九圓を出でざる不勢に陷り仁取は二百十五圓と十圓の手合ありたるも氣配は減切安く二百圓大ドタ見當を唱へられたるが獨り東亞新のみは手堅く三十一圓五十錢より高値二圓五十錢の手合もありたり昨午后より今朝に亘る手合平均値左の如し

東亞新　三三、〇〇　一五〇

京株忽ち逆轉

殖銀新	一九、〇〇	三五〇
京城現株	三三、五〇	六〇〇
鮮銀新	四九、〇〇	三〇〇
上海取引	七三、五〇	五〇〇
東拓新	二〇、五〇	一〇〇〇
仁川取引	二一三、〇〇	七〇〇

京株は昨午前中三十六七圓を唱へたるに午后少しく纏まりの賣物出でたりとて形勢忽ち逆轉し今朝は三十三圓唱へとなりたるが右は市中金融の梗塞益々其の度を加はへ居れる關係上持株の處分を餘儀なくされたる向の投物に過ぎざるべく商內手口より見るも三十一圓三十錢より五十錢、七十錢、三圓、三圓五十錢と各問屋の手を潜る毎に一二三十錢の手數料を加へられて悉く客筋に吸集され居る有樣にて卅一二圓搦みは如何に買氣の潜在し居れるかを窺ふに足るべく眼先三十圓臺割れを期待するは困難ならんかと

仁取は大ドタ

仁取は二百二十圓處より手合せ毎に一二圓安を演じ居れるが今朝の氣配は減切軟化して二百五圓より二百圓ドタを唱へられたるは市中金融の梗塞益々甚だしく同所出來高の如き昨今頓に激減して從來二十五萬石を下らざりしもの本日の如き僅々十二萬石餘に過ぎざる有樣に人心の不安を誘致せる結果には非ざるかと

鮮銀新安移り

鮮銀新は昨日迄東京中値四十七圓を入れ居たるが今朝は四十四圓と三圓安を移し殖銀も前日五十八圓なりしもの今朝は五十六圓五十錢と入れ一圓五十錢安を示せり

殖銀續て安し

殖銀新は今朝十八圓四十錢より廿錢の安商內ありて益々人氣を挫き再び權利五圓處に下落せずやと懸念されつ丶あり

北濱だより

一大整理後の因果玉として注視の的となつて居つた部の買持ち鐘紡新四は遂に肩代り成立と共に全然灰汁拔けの姿となつた譯▲最近の土地成金者の靜藤治郎君も選次の暴落に結局火引いて灰か殘る勘定だとは素より眞僞の程は保證の限りにあらずだ▲一時上取買りで一擧に百六十萬圓からの追證を徵せられたとの說ありし野村も遂に最後の捷利を搾した▲十二月の五十圓臺の安値で全く買玉を手仕舞ひ上取丈けで獲得した利益は驚く勿れ七百萬圓乃至一千萬圓なりとの噂があるエライ者だ▲小口落解禁云々と大騷動を極めるのも要するに定期取引が現存して居るからだ▲最早時代遲れの定期取引の如きは根本的に撤廢して現物取引の新制を益々擴大して行くに限る▲而かすれば或は一時的に仲買側の影響もあらうが結局極めて安泰な營業をすることが出來る譯だと此際定期取引廢止の問題され乍ら政府として財政に關する問題なる以上勿論斷行が難いと共に取引所其物も存立する上に於て大に考へねばならぬ問題の一つだらう

有價證券　現物賣買
SHARES BROKER
C.R.Lee Co.
李章魯商店
TEL No.345.505.508.803.

兜町だより

▲證券に對する保證取引が確立せねば根本から救されるといふ事が……コ丶へ來て始めて銀行家の自覺する處となつた▲取引制度の改造には洵に有力な後援を得た譯であるが……急轉直下的の大改正なれなしとせずである▲仲買人の資力信用向上を條件として同種同數の委託賣買相殺の簡捷法を認可せよといふは……卽ち改造の第一步にして現行法の下に小口落を復活せしめよといふ意味とは其の根本義を異にして居るのである▲たゞ同銘柄に對する同數の玉の兩建玉を相殺せしめよといふが故に直ちに之れを小口落の復活と稱して居るが實は其の弊害も利益も充分研究して上其の弊害を矯正して其の利益のみを利用しやうといふに過ぎないのである▲賠償を確實ならしむる一便法として九十日の定期取引に對しても隔日計算制を實行しては如何との說があつた限月短縮の前提としては當りの方法でやれは小口落問題なり無い良策かも知れない此は即座に解決が出來る譯である

株界片々

內地の株はどうやら落ちついたらしいが朝鮮の株は此頃になつてズン〱下るので▲これも金づまりのたゝりだが株主にこつては痛い事だ▲鮮銀の親の百二十八圓など實際ベラ棒に安い五十圓以上のプレミアムを附したのである▲新株のプレミアム所か親のプレミアムが新株最低プレミアムの半分になつたのだからゴタユルわけだ▲殖銀新も十九圓弱だ同行で三月に公募した時は新株に二十圓以上のプレミアムを附して居る▲それが十二圓以下とはどうか▲ある人は鮮銀株も殖銀株も落ちつけば二十圓五十錢を挿ひ込んでると云つてゐるが果して此の

しめんが爲めに海軍卿の名を用ひたるは最も不謹愼の措置なり征軍卿たる余は此種の詭譎手段を聚落せんことを要求すと述べたり（國際通信社）

米況

●京阪金利　五月十七日の現在左の如し

コール	東京	大阪
無條件	……	……
翌日物	……	七、〇
六十日物	……	……
普通割引	二八、〇	……

●日銀帳尻　五月十六日現在左の如し

發行高	一、一八〇、五六三、〇〇〇
正貨準備	九一六、四四九、〇〇〇
限外發行	一四四、一一四、〇〇〇
貸出高	六七四、五四四、〇〇〇

●鮮銀券日報　五月十七日の現在左の如し

發行高	一一八、八八二、六八三
正貨準備	四七、七八八、七八四
限外發行	二一、〇三八、〇五四

東京期米特電

●十八日前場
當限寄付　四十三圓九十四錢
同　止め　四十三圓七十六錢
中限寄付　四十二圓丁度
同　止め　四十一圓六十錢
日後場　十八日前場

寄付	……
高値	…… 四一、二一〇
安値	……
止め	四一、七六

大阪期米特電

●十八日前場
當限寄付　四十二圓二十錢
同　止め　四十一圓九十錢
中限寄付　四十一圓八十錢
同　止め　四十一圓十九錢
日後場

●十七日後場

寄付	四二、三九
高値	四一、三九
安値	四〇、九〇
止め	四〇、九〇

當限寄付　中限寄付　先限寄付

神戸期米特電

十八日前場
日後場　四一、五一
四一、二〇

下關期米特電

●十八日前場晴、依然浮動人氣なるも財界の不安に軟調

	當限	中限	先限
寄付	……	四二、七〇	四二、五〇
高値	……	四二、七〇	四二、六〇
安値	……	四二、二一	四一、五〇
止め	……	四二、四一	四一、五〇

釜山正米特電

內地期米硬調なると精米筋の買進の爲市場色めき氣配は買望み手筋の關係より神力四五十錢高穀良保合を示し大體の相場は三等神力四十五圓穀良四十五圓五十錢所にて二千四五百叺の商內出來せり

大豆　小商內なるも安東青大豆二十三圓八十五錢にて薄商內出來せり（十八日）

仁川期米

十八日前場（無活氣）

今朝天候西南の風に晴れ大阪前寄四十一圓三十九錢と十四丁高を移して人氣は幾分强含みに立會ひ當出來ざるも中⑥の買いに四十一圓七十錢と始め先大五の買いに二十錢と上伸せしが六丁高に寄付き▲第二節　當中出來不申先十四錢より二錢と弛み⑨力の買いに十五錢と盛返し殆んど無商內の光景に引▲第三節　當中出來ず先四十一圓十五錢▲第四節　當中出來ず先十五錢より二三錢と小弛ろみて持合ひの折柄大阪六節四十六錢の氣乘薄に⑦⑨の賣物も現はれ〇一錢と落し二錢と不氣味に引▲第五節　當出來ず中六十錢始めしかば先の嫌氣投げに阪地安と見たる賣物を添へて窪撼れの九十八錢と寄付八十七錢と不勢に大引せり

服先師嫌氣押し

頃來阪地の一高一低に氣迷ひとなり相場は相變らず活氣なく今朝も連節共僅か三四千石の賣買にて近來稀れなる閑散を呈し相場の歩調も阪地の安移りを早耳せし因に四十一圓臺を喚び四十一圓の手詰めに九十七錢と崩れ因三引の手詰めに九十五錢と小戾しに打止めたるが場付より見れば未だ騰落分岐の端を開らきたりと見えず四十一圓の關門割れも畢竟買物薄に下叩かれし目先屋の氣崩れを喚びたる一時的人氣作用に過ぎざるべし

保合と强弱觀

愈々相場は保合を脱する能はざる事情の下に全然焦付きたるものの如きも一朝大動機に觸れんか又豫想以外の大波瀾を惹起せんも計り難くされば之れに對する强弱者の見解を先に求むるの必要あると同時に强氣は如何に財界の悲觀を脱せざる共米價

後場下進ふる

前場阪地の安移に小口の嫌氣投げを喚起し一圓の關門を下叩かれ不勢に打止めたる後先引跡更は一段氣乘りを殺ぎ當中出來ず先四十錢七十五錢と三十丁安に寄付買方の防戰は割高思ひの賣物に八十五錢と返し戾りは十九錢と追込まれしも跡賣物縮かさるのみか正米筋の買物に九十九錢と返し八十七錢と手堅く引▲第二節　當中出來ず先八十九錢より寄買に九十九錢と突驅けしも買物添はず八十二錢と押し四錢と持合ひに引

	十七日後場		十八日前場		公定
寄付	四一、一一	一節	四一、〇二	一節	四一、二七
高値	四一、一〇	二節	四一、二九	二節	四一、一七
安値	四〇、八六	三節	四一、一九	三節	四一、〇七
止め	四〇、七五	四節	四〇、九五	四節	四一、一五

平均値段　當限　四一、〇六　中限　四一、一六
出來高　當限　一萬千八百石　中限　三千四百石　先限　六萬五千九百石
現在取組高　十二萬三千八百石

市場雜觀

財界惡化に伴ふ米價の趨勢が今日の如く狩は付ては仕手として自然相場も動くに動かれないのも當然だ▲併し此の勘かなない相場に取組の增加されて行く事から思考して見ると迷ふて居ると云ふのはホンの目先屋計りで中には大相當の確信を有つて乘出し最後の一戰を試みんとして居る向も多いらしい遲かれ早かれ何れかに分岐するであらうが强氣の態度は極めて平靜に構へ軟派の主張と實勢の背致せる處に何物かを摑らへて居るやうだ一方軟派も財界の不振を背景として場面を壓到せんと其の隙を狙ふ態度は中々侮り難いものがあるので果して何れに分岐するか何とも豫測が付き難くいが併し正米事情の促す關係が買方に有力者を增して來る事は事實で

各種　繩　叺　筵
大田　箕浦商店　長電話五一二番

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
刄仲買店
電話長四〇番二〇〇番　電略（ア）又ハ（カ子ダ）

特の需給關係より推攷すると目下の四十一圓搦みは未だ全然買いの余地なしといふべからず殊に諸物價の激落を眺めながら產地正米の賣物なきは漫然たる農家が懷內の寂寥に委すと雖も物價安に伴ふ米價下落の早晚免れざる事は知悉せる處なるに反し殆んど賣物の影を沒し需要者は割高と思ふ正米の買進みを餘儀なくせらる丶が如きは前途に暗い何物かが潜み居るによるべく目下の定期は早晚其の反動的に買過ぎる丈に必然の結果ならんと强氣側は飽迄强氣の見解を持するも軟派の豫測せる處は如何に定期と正米が沒交涉の姿なりと雖も并は時機を知らさる農家の頑固一點張りの致す處にして斯の如きは一時的の現象と見て可なりされば現下の財界狀態より推すも農家の持米が先に持越さる丶は持越さる丶程先限に對する買ひの余地なきを曉らしむると同時に來らり財界の不況は一朝一夕に此の根底の深さを思はざる可らずと云へるも果し如何

先限に對して之れと思ふ手筋の玉が約二萬石餘買い捆りとなつて居る▲夫れに對する賣方は某正米師の氣預けの外殆んど群衆の納まりに目されて居るので偕て此限りにあらずだがとなるかは後斷の花見み相場と用掛けるのではなからうか

排日派想像說を流布

山縣次官渡支に就て

派は支那を不利に導く極めて[illegible]の用務を帶びたる者との想像說を流布し居れり（北京國際通信）

京城正米市場

各地正米引締まりの報を入れたるも當地は品ガスレの折柄頃來多少行過ぎの觀ありし爲め今朝は精米筋の高値買躊躇に連れ頭重き風情を示せり唱へは地搗上玄四十四圓五六十錢の持合ひ見當なるも此邊進人少なく爲めに市況は晚合ひの姿を呈せり

大豆漸次引戻す

一時財界動搖の餘波を受け連日相場下落に傾きし大豆も此數日前來移出口の買試みに氣を持直したる龍山物は其後漸次に引締まりて昨今二十五圓二十錢見當を唱へらるに至れり

仁川正米市場

定期の不勢も無頓着に連日上向きつ丶ありし當正米市場は今朝相變らず人氣强硬にて氣配二四十錢高の三等合格四十四圓三四十錢見當の唱へにて小口なから京城方面及地場精米筋に弗々取引行はれたり

仁川　福　期米

大阪三品特電

十八日前場

五月限	三一八、二〇
六月限	三三〇、一〇
七月限	三三三、一〇
八月限	三四七、一〇
九月限	三五一、六〇
十月限	三五五、三〇

綿糸更に不勢

前週半ば頃より漸次反騰氣分を現せし綿糸も其後未だ全然人氣の安定を得ず彼の解合問題は既に內定せりやに傳へられ居れども現在に於ける滯貨の消化如何と相互の決濟等に付根本的救濟の效果を擧げ得べきや否や此邊猶幾多の疑問の潜める場合此邊株式は依然として一張一弛の步調を持續し跡に海外事情面白からざる等週に入て又復不勢に轉じ今朝の大阪三品入電は當限三百十八圓二十錢先五十五圓三十錢と前週の高値より二十五六圓方の反落を齎らせり

鐵材尚混沌

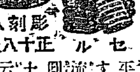
鐵材は金融上の投げ物略ぼ一巡し相場も高値より殆ど五割に近き暴落を告げたる揚句とて昨今人氣漸次に落付きて眼先の形勢は寧ろ反動を惹起すべきやの傾向なきにあらざるも未だ全然人氣の安定を得たりとは見做し難く且つ金融の梗塞依然たるの納月末接近と共に更に第二次の投物出でざるにも限らずとて當業者中氣迷ひの向多く從つて其成行きも甚だ混沌の狀態にあるもの丶如く需要者側としても此處多く買見送りの風情なる爲め荷動き頗る不振を極め居れり

洋釘亞鉛線下落

過般來漸落步調の洋釘は今回又々三圓內外の低落を告げ三叶十六圓二十錢となり一月以來の高値より約十二圓方の暴落を演じ亞鉛線も又八番は二圓安の十九圓五十錢廿番以上の細物に至つては三圓內外の低落を示せり

急告〱　數に限り有り
投賣毛布
買時　金貳圓（カーキ色 鼠ノ二種有）
特別大判
株式米の瓦落で先頃迄は馬鹿高なりし毛布も十圓以上が大暴落を來し破產者續出の慘狀に遂し此難局を救濟すべく至急換金に迫り止むなく五萬枚限り分投賣を斷行す[illegible]好き逸品なれば旅行家は勿論誰れでも無くてはならぬ實用品[illegible]不向きの節は返金す入金後直に引換郵便で送る
神田區山本町　振替東京三三〇二四
日本實用被服株式會社

笑ふ門に福來る
拖腹絶倒滑稽奇談
アゴはづし
內容がよくもこんなに珍におかしく面白く奇拔に出來たヂャないか此本を讀んで大供でも子供でもお臍が茶沸かし腹わたがんぐりかへりアゴが外れぬ者はあるまい讀む時オヘソとアゴの御注意が肝要箱入函入り大好評今回五百冊限り特價六十錢に割引す希望者は至急御注文送料實費で送本
東京小石川區戶崎町十三　振替東京三一八〇番　錦文堂

正十八金が間違つたら百圓進呈
正眞正銘の十八金指輪を容まず進呈する國產セルの賣出し
暴落！暴落!!　織物逸品
賣出するに當り東京市麴町區飯田町四ノ十六あづまや呉服店セル部では破格安値の投賣買入に全力を集注せる結果豫想外の安値を以て買入たれば此際一反でも多く賣りさばかんと[illegible]


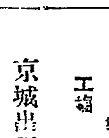
[illegible]

作業事務服
一度御着用ノ方ガ百人ガ百人トモ感心ナサル經濟的作業上頗ル具合ガ宜敷イ
和服洋服兼用　カーキ　八圓　九圓五十錢
見本進呈
京城本町一丁目五十一番地
高野製作所　振替京城六六〇番

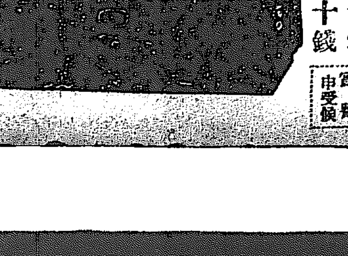
實業界

毎月一回一日發行　一部金四十一錢送料共
主幹　井關十二郎先生
讀むだけ力となる
本邦唯一の商工經營實務雜誌
本誌の讀者に不景氣なし
誌名記載見本無代進呈
東京麴町區　實業界社

苟モセメントヲ使用セラルル方ニハ是非本品ノ混用ヲ推奬ス
コスツブ印　硅藻土
セメントノ單用ニ比シ耐伸耐壓力數倍シ而モ價格ハ「セメント」ノ約五分ノ一
（試驗成績ハ御一報次第郵送致可申候）
帝國硅藻土株式會社南鮮一手販賣
取扱品目　スレート採掘加工、煉瓦セメント、硅藻土、鐵筋材料各種塗料、其他土木建築用諸材料
釜山府大廳町四丁目九十一番地
釜山スレート商會　長電六〇二番

小兒良藥
樋屋奇應丸
昔から名高い小兒藥の王
可愛お子達には是非
主効　ほうそ、はしか、きつけ、かん、むしけ、れつさまし
本家　大阪天滿　樋屋合資會社製
到る處の藥店にあり


開業御披露
謹啓各位益々御清榮之段奉慶賀候陳者弊店儀左記材料一式精々廉價販賣仕候間多少ニ不拘御用命之程奉願上候　敬具
營業科目
石灰　蠣灰　セメント　布海苔　苧苆　色土
色砂　玉苆　煉化　土管　硅藻土　支那麻
挽墨　江戶黑　青竹
京城古市町拾四番地
東洋塗料株式會社　電一三四五
本町二丁目支店　電一一四七

總鐵製
ベントン式手提金庫
專賣特許

定價表
大　金十四圓五十錢
中　十二圓五十錢
小　十一圓五十錢
送料箱代實費申受候
發賣元　合資會社　京城日報社代理部
振替京城三〇〇番　電話長六〇〇九番　本局內十九番　同二十四番

世界唯一ノ理想的屋根材料
トーゴー便利瓦
特長　防水、耐火、耐酸、耐錆、耐久、輕量、堅牢、葺方簡易、建築費節約、熱電氣ノ不導體
最近御使用先　宮內省、東京砲兵工廠、西比利亞出征軍、慶應義塾、遞信省、海軍火藥廠、明治神宮、三田尻專賣支局、海軍採炭所
東京市京橋區五郎兵衞町　電話京橋九四三・九四四番
製造元　冗原商會　工場　南千住　支店　大阪　京城
京城出張所　京城府明治町二丁目　奧津金太（支那領事館前）　電話一四七

材木商開業
內地材　鴨綠江材　直移入販賣
右今般左記の處にて開業仕候に就ては精々安價を以て御用命に應じ申候間多少に不拘御用命仰付被下度奉願上候
仁川濱町築港前通り（元稻田組出張所跡）
製材業建築請負
內海材木商會

株式會社仁川米豆取引所仲買人
高田仲買店
△硬軟雌雄の決戰近し
鮮米の前途を攻究して見ると大に憂慮すべき點なしとしてもないの勝か前海上明に踏み込める七限として同種に最余地なきを覺へしめたるに反して財界を悲觀させる軟派は暗雲益々深きに促されて奮鬪心をみんとせる者の如く何れも侮り難き威力を潛めたると同時に取組も增加されたれは硬軟雌雄を決する大波瀾は今正に來れり此の機を逸せず進んで御出戰あらん事を
仁川海岸町三丁目
高田通信部
電略符號（タツ）振替三八一　電話長一〇〇番・二一九番

剣舞（七）

碧瑠璃園

押繪　森田ひさし

何處まで（二）

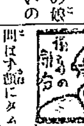
涙の底から湧いて出る談話が繊く、茶の間の空氣が濕つぽくなる、お爲は血走つたやうな眼を欲作につけて
『これも因縁ですよ、菊枝が不幸に生れ付いて居るのですよけれども又一方から考ねますとあなたの如な心切な御亭主を持つたのを、心の底から歡ばねばなりません、お母さんはどんなに邪慳でも、あなたが優しくして下さるので、菊枝は苦勞の仕甲斐があります、どうか心配しないで下さい、機會があつたらわたしから稔く言ひ聞けます』
『ですけれども』と周子は側から口を挾んで『懐姙になつてる者を、其まゝにして置く事は爲きないでせう、お母さんの御機嫌が悪いやうなら、何とか方法を考ねて上げなければ、菊枝さんが可哀さうでせう』
『最も然うなんだけれども』は、全體から云ふと、初から[illegible]へ賦つてするのが當然なんだけれどもね』
斯う云つてお爲は太息した
『いつそ此方へ引き取つては何うでせう』
『わたしも夫を思はないぢやないけれどもね、榮之助がもう少し……』と云つて周子に氣を兼ねて『お前の前で縁起の悪い事を云つちや濟まないけれど、一向人情が無いんでね、此方へ呼んで苦勞をさせるのも氣の毒だと思つて今考ねて居るんだよ』
お爲の云ふ通り、當主の榮之助（周子の夫）は堅い一方で同情の無い男であつた、それは手代から引き上げられた、舊家であり分限者である早川家を繼いたのであるから。少しでも家名に瑕を付けてはならぬと思ふ深い考ねがあるからではあらうけれども、質に石橋を金の杖で叩いて渡る質であつた、浮いた事には金が落ちて居ても手を出さず、曲つた處へは一歩も踏み入らず、後生大事に家を守るのを、代々への孝行とも義務とも思つた、どれほどの義理へぶつゝ突かつても、金の要る事には天々嘯き、どんな悲しい痛ましい事情を見ても、懐の痛みさうな事は横を向いて終ふ、年齒はまだ若い（滿三十）が心持ちは五十六十の老人を凌ぐほどに細く成きて居た、それだけに危氣はちツとも無いが、浮世の波が濟つて來たお爲の目には『もうちつと濕ひがあつてくれたら』との慾望が出る
『初産だから此方で産を爲せませう』と云へば、これは反對はしないだらうが、善い顔も無論しない、産には多少の金が要る、その度に苦い顔をされるのが、菊枝にはどんなに辛からう。また周子もどんなに肩身狹く思ふだらう、と思ふと、菊枝を家へ引き取つて、衆の涙が解かせたいのは山々でも、それを云ひ出す勇氣がなかつた、さりとて懐姙になつた菊枝を、猛火の中には置かれない、六月にもなつた腹へ帶をさせずにも置かれない、良人の家にも居れず、親姉の許へも歸れなかつたら、菊枝は何處に安産の場所がある
『同じ腹に生れながら、あの娘はどうしてこんなに運が悪いのか』
お爲は心に涙を流した
『いゝえ、此方の御厄介になつては濟みませんから、わたしの手で何とか始末を付けやうとは思ひますが、何を申すも今お話しした様な理で、どこも宅で産をさせることは爲きまいと思ひます、のみならずあの儘に捨て置いては、菊枝の生命が危からうと思ひますから、いつそ何處かへ二階借でもして、兎も角安産をさせたいと思ひますが、あなた方の思召しは如何でせう、わたしは實は此の御相談をする爲めにわざ〳〵上つた理なんですが……』
『さうして下さればわたしも歡びます、ねえ周子』
『何處かに好いお二階がございませうか』
『二階貸はいくらもあります』
『ぢや、頼うして下さるか』費用はわたしからさし上げて關ひません』
お爲は思はぬ血路を開いたのを歓んで、やつと安堵の胸を撫でた

川魚御料理　末廣
○宴會好席　京城旭町一丁目　電話一六六二

ノメバヨクナヲル
婦人藥　女の命
ハガキニテ申込次第スグ送ル
京城旭町　富本兄弟商會

新刊紹介

▲演藝畫報（五月）　例に依つて例の如く三色や二色、コロタイプやオフセツト版で四月狂言中の粋を蒐めて刷り新假顔揃や繪畫や新舊雜な彩ごするに足る、記事には市川猿之助（市川松蔦）及び『我が活動寫眞界』『中村吉五郎追悼號』[illegible]の題下に多くの人の感想や意見や評論やを網羅し、實說五大力（暗山）三勝（時雨）緑井松（彩俊）[illegible]（守々囲）を收めてある、見るべく讀むべく味ふべきもの（定價[illegible]東京京橋區南佐柄木町演藝俱樂部）
▲朝鮮貿易月報（大正九年一月）開港貿易、國境貿易、附録の三つに大別し輸移出入の品目、價格、類別、國別、地方別及び收入額等を精密にせる統計表である（非賣品朝鮮總督府）
▲群馬之産業（二三の三）　十五號　前橋市連雀町共社
▲青年會（四月）　十三個　東京小石川區白山町青年社



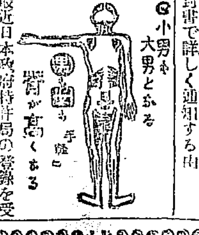
△京城　日鮮愛讀者　私も讀者の一人に付き願にございます[illegible]何うか一寸申上ます年中四季なしに時々かゆくてフケの出るのでなまるくそして時々かゆくてフケの[illegible]

様な皮がむけますので此の皮をむき取りますとまた次へと同じ様になりまして色々な藥を付けても見ましたが思ふ様には全治致しません藥は皮膚新液、全治水なぞもつけましたが一向全治しませんので此の頭はクビヤラ耳のタボまでひろまりましてどんなにしてよろしきことやらまよつて居りますが此の紙上を拝借致し御教示下され度御願申し上げます（御願生）▲今度市内南内の某町巡査派出所に來た内地人巡査の横柄なには恐く智識階級の家庭に戸口調査に來て主婦を呼ぶにお前とかコリヤとかの言語を弄し其上不遜の態度を爲し不快に堪へず當局上官の戒告を望む（不快感生）▲前者の領分に第一の嫁 皮 移殺の件に就き當方に希望者有之候條現住所御調査方 御返報の樣御多忙中何さし其上にて御返報の樣御多忙中何も甚だ恐縮乍ら右御依頼及候也（大邱府錦町一の十六大成補方中村龍軒）▲どうも移殺の世話までは届きかねます（係り）▲三十八歳の御婦人女様是非御面會したし御住所は本町三丁目五十二番地高方迄御知らせ下さい御願申上ます（視子連生）

生れた生れた
黒い毛が生れた

一婦人が毛の無い爲に悲しい恥かしい思ひを焦し遂に探み摘用中博士の實驗により益々其卓効を證明せられ此れを實驗した禿頭や薄毛の毛生ゑ懸惑く拔毛脈秘の秀かもち薬所に毛無入は皆將外の喜びに（逢ひつゝあるは評者が昨今々寳地に見聞する所なれば受みの方はハガキで東京、京城、町美容堂こり子へ申込め或入用けの爲自分の寳地秘術を打明け封書で詳しく通知する由

◎小男も大男となる



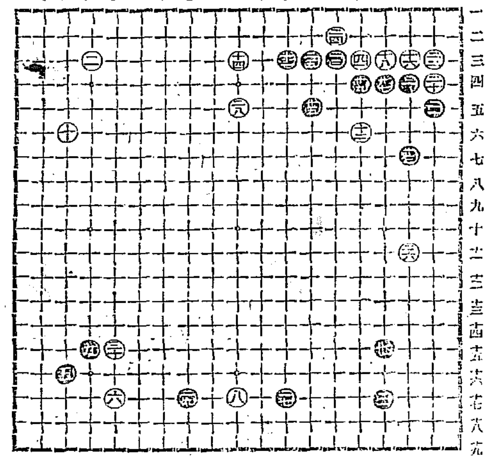
最近日本政府特許局の登録を受けた新發明身長器は全身の骨を伸女共自宅での明骨を伸長せしめ男女脊が高くなる苦痛なく手輕に容易く伸びる公益器を補り希望者へは脊の伸長する御器を無料で貸與すから東京御用入會の申込み[illegible]東京[illegible]

圍碁新局（二）

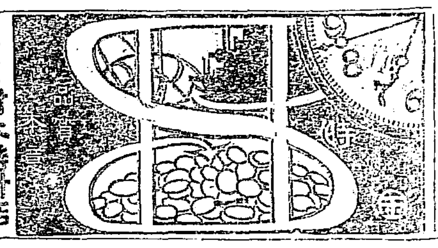
大正九年五月圍碁會（京城日報社後援）席上

先　紀本龍太郎（三段）
　　源吉（五段）

○一六	は三
●一七	に四
○一八	に三
●一九	ほ四
○二〇	ろ四
●二一	ろ五
○二二	ろ三
●二三	へ三
○二四	へ二
●二五	と三
○二六	は十一
●二七	ち十七
○二八	ぬ五
●二九	を十七
○三〇	よ十五



◎青春男女必讀の二大名著
夜の天下一品
粹畫六十四枚入
男の枕草紙
艶畫六枚入
[illegible]



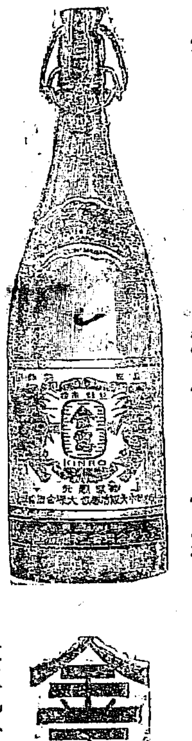
京城本町三　村木時計店
振替京城二九〇　電話四七

新築移轉御披露

謹啓各位益々御清榮之段奉慶賀候陳者弊館儀毎々御引立に預り日に増し隆盛に赴き候は偏に御客樣方の御同情の賜と奉深謝候就ては從來家屋狹隘の爲め非常なる不便を感じ居候ひしも豫て驛前に三階建新築仕居候處今回落成致候に付新築家屋に移轉仕候間何卒倍舊の御引立御愛顧の程伏して奉願上候

京城南大門通[illegible]
鐵道指定旅館　二見旅館
館主　[illegible]
電話[illegible]

醇良　清酒



金露[illegible]附賣出し

●賣出總數　七萬貳千本
●景品金額　七千參百餘圓
甲景品　一等勸業債券貳拾圓以下各等瓶詰一本毎に空籤なし
乙景品　一等勸業債券貳拾圓　以下各等一箱毎に添附空籤なし
●賣出期間　自大正九年五月一日　至同年八月卅一日
●賣出場所　朝鮮、滿洲一圓、青島

發賣元　京城府明治町　大塚合名會社京城支店
◎支店所在地　釜山、京城、平壤、安東縣、大連
◎特約販賣店　各地到る所にあり

鎮靜催眠劑

神經衰弱、不眠症特効

カルモチン

本劑は腦脊髓神經病專門東京山田病院長醫學博士山田鐵藏先生、醫學博士佐藤四郎先生東京醫科大學醫學士佐藤惇一先生外多數の臨床實驗に依り、神經衰弱、ヒステリー、神經性不眠に全然副作用を示さずして効果卓越なる藥劑たるを認承せらる。

本劑は普通藥に屬す（說明書郵呈）
㊇末二十五瓦入、十瓦入、錠劑十五個入、五拾個入として全國知名藥店に販賣す

發賣元　大阪道修町　武田長兵衛商店
電話本局二二二四、二二二五
八八六、三一四四
振替口座大阪一六二番

ブルトーゼ

正しき補血強壯增進劑

BLUTOSE

岡山醫學博士、堀内ドクトル
阪井醫學博士、郡榮ドクトル　推奬
東京帝國天學病院、各府縣立病院
各地帝國大學病院、各赤十字社病院　御採用

本劑は体内に含まるゝ造血要素と同性同態の化合物にして營養上強力なる作用を呈し食慾を進め精力を盛んにす。

補血強壯に　ブルトーゼ
神經性諸病に　アルゼンブルトーゼ
腺病質に　ヨードブルトーゼ
病後に　キナブルトーゼ
呼吸器病に　グアヤコールブルトーゼ
（說明書御申越次第進呈）

醫家用　大瓶五百瓦入　小瓶貳〇〇瓦入　各地藥店にあり

發賣元　大阪東區道修町　藤澤友吉商店

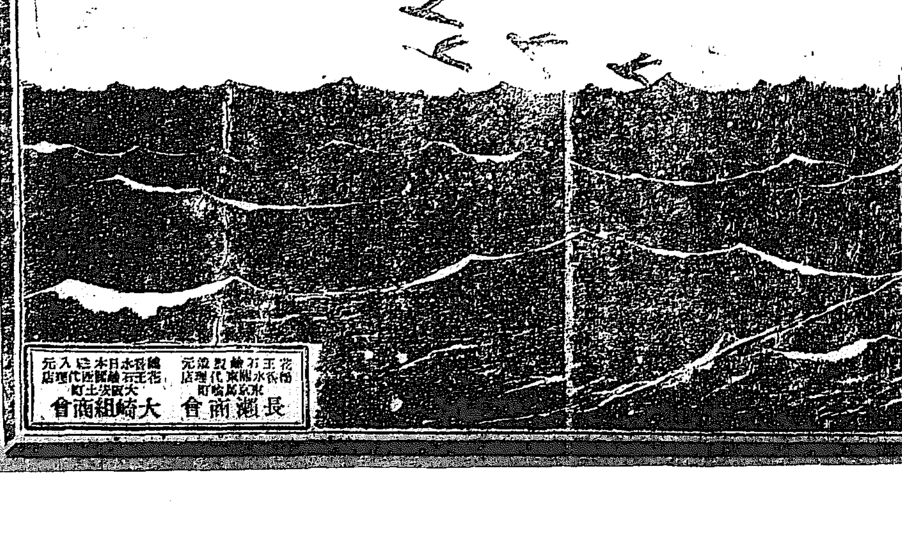
品質本位

飛躍！
無限の發展！

花王石鹸

見よ——稀有の賣行！
眞價は此事實が說明する

帝國陸海軍　帝國醫科大學
赤十字病院　慈惠病院　鐵道院
各府縣立病院御用



花王石鹸製造元　東京馬喰町　長瀬商會
花王石鹸販賣元　大阪淡路町　大崎組商會